

小学校社会科副読本

かさま



も く じ

1 わたしたちの笠間市

(1) 学校のまわりの様子2

(2) 市の様子14



市の花 きく

2 人びとの仕事と わたしたちの暮らし

(1) お店の仕事 22

(2) 農家の仕事 30

(3) 工場の仕事 39



市の木 さくら

3 暮らしを守る

(1) 火事が起きたら 44

(2) 事件や事故が起きたら 54



市の鳥 うぐいす

4 住みよいくらしをつくる

(1)ごみのしよ理と利用^{りよう} …… 60

(2)水はどこから …… 70

(3)笠間市の下水道 …… 75

5 きょう土に^{つた}伝^{ねが}わる願^{ねが}い

(1)古い道具と昔のくらし …… 76

(2)きょう土に
つくした人びと …… 84

(3)のこしたいもの,
伝^{つた}えたいもの …… 90



笠間市役所本庁舎



笠間市役所笠間支所



笠間市役所岩間支所

「かさま」をつかうみなさんへ

笠間市教育委員会教育長 飯 島 勇

大空の遠いところから、わたしたちの住んでいるところを見てください。私たちは、地球（ちきゅう）という星の上の日本という国に住んでいます。もっとよく見てください。日本の中の茨城県、そしてその中の笠間市に住んでいます。その「笠間市」は、茨城県のほぼ中央にあります。緑におおわれた山やゆたかな自然にめぐまれ、米、野さい、くだもの、生花などの産地として有名です。また、伝統工芸である笠間焼は世界にも知られており、多くのとうげい家がかつやくしています。神社やお寺、おしろのあとなど歴史的な文化財も多く、長い年月にわたってここに住み、生活をしてきた人びとがかさまざまな努力をしてきたことがうかがわれます。最近では、工業団地がつくられたり、高速道路などの交通もうの整備も進んだりしており、これからも大きな発てんを続けていくことでしょう。

3・4年生の社会科では、わたしたちが住んでいる笠間市の「市の様子・市の人びとの仕事や暮らし・暮らしのうつり変わり」などを学習します。いろいろな方のお話を聞いたり、実さいにおとずれたりしてきょう土「笠間市」を調べてください。そして、「笠間市」のよさやこれからのあり方などをみなさんで考えてください。この本は、そのための道しるべとなるものです。

最後に、この本を作ってくださった方がたに、かんしゃいたします。

さあ 社会科の学習をはじめよう!

社会科の学習って
どんなことするの?



どんなふうに学習を
進めていくのかな?



わたしたちの住んでいる
笠間市のようにすについて
調べたり, 学んだりする
ようだよ。

社会科の学習は, みなさんが生活する中でふしぎだったり, ぎもんに思ったりしたことを, みなさんの力でかんさつしたり, 調べたり, 発表したりする学習です。
社会の学習を通して, みなさんが生活していく中でひつような「自分の考え」をもてるようになることが大切です。



社会科学習のすすめ方

ふしぎに思う
ことやぎもんに
思うこと

学習のかだい
をつくらう

よそうを立て
てみよう

学習の計画を
立てよう

調べてみよう
たしかめてみ
よう

家の人 近所の人 まちの人にちよくせつ聞いてみよう。
くわしい人をさがして聞いてみよう。(電話, 手紙, ファクシミリ, 電子メール)
たくさんの人に聞いてみよう。アンケートからわかることもある。

図書室や市の図書かん, やくしょ, し料かんに行って調べてみよう。
インターネットを使って調べてみよう。

もう一度じっくりみてみよう。
ビデオや写真にとって,
くりかえし見てみよう。
メモをとるようにしよう。

自分でやってみよう。
道具をそろえてじっさい
に使ってみよう。

調べたことを
もとに考えよう

考えたことを
まとめよう

発表しよう

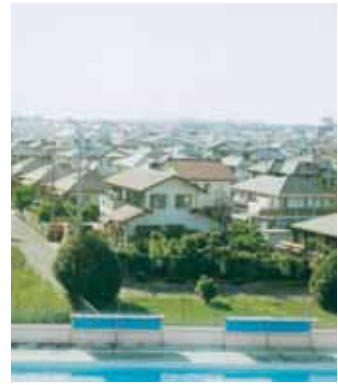
学習をふり返
ろう



屋上からながめて



宍戸小学校の東側



友部小学校の西側

1 わたしたちの笠間市

学校のまわりをながめてみましょう。



方位磁石

赤いはりのさす方角が北です。地図はふつう、北を上にあらわします。



(1) 学校のまわりの様子

みんなで、学校の屋上に上がって、市の様子をながめることにしました。

まず、方位磁石ほういを使って、北ほうがくの方角をたしかめます。そして、北の方からじゅんばんばんに見てみました。



「あそこに見える高いたて物は、何かな？」



「向こうの緑のおかは、どこだろう？」



「わたしの家は、どこかしら？ あっ、あっちの方角なんだ。」

あっちやあそこじゃ、よくわかりません。

北を向いて両手を広げると、右は東、左は西、うしろは南になります。





大原小学校の南側



北川根小学校の北側



友部第二小学校の北側



大原小学校の南の方角には、いろいろな物が見えるよ。駅や病院、あっ、電車が走ってる。学校も見えるよ。でも、北の方角には、何があるのかな？

北川根小学校の北の方角には、木がたくさんあって、これじゃ、何があるのかよくわからないな。どうしよう。



宍戸小学校のまわりには、川や池や田、道路や鉄道、お寺など、いろいろな物があるけれど、屋上から見えなかった所がたくさんあるよね。

友部小学校や友部第二小学校のまわりには、病院やスーパー、ガソリンスタンド、本屋さんなどがたくさんあるんだね。



みんなで話し合っていると、わからないことや、もっと調べたいことが出てきました。

そこで、今度は、学校のまわりのたんけんに出かけることにしました。

これだけじゃわかりません。だから、みんなで行って、もっとくわしく調べてみましょう。



白地図をもって、
学校のまわりをたん
けんしてみましよう。

(2) たんけんに行こう

たんけんの計画を立てよう

みんなで、たんけんのしかたや用意するものなどについて、話し合いました。

行ってみたい所ごとにグループをつくり、たんけんすることにしました。

【たんけん計画】

1 たんけんのしかた

- ① 歩くコースを決める。
- ② コースの色を決めて、たんけん地図に色をぬる。
- ③ 気づいたことや発見したことを、たんけん地図にかく。
- ④ 目印じょうしになるところは、みんなで話し合っあてきめる。
- ⑤ 分からないことは、近くにいる人にたずねる。

2 たんけんして調べたいこと

《土地の様子を調べる》

- 土地の高さを見る。
 - ・高い所
 - ・少し高い所
 - ・ひくい所
- 土地の使われ方を見る。
 - ・田や畑の多い所
 - ・工場の多い所
 - ・家の多い所
 - ・店の多い所
- 人や車の行き来の様子を調べる。



3 気をつけること

- 交通のきまりを守る。
- グループで行動する。
- 友だちやまわりの人に、めいわくをかけない。
- 言葉づかいに気をつけ、はっきり話す。

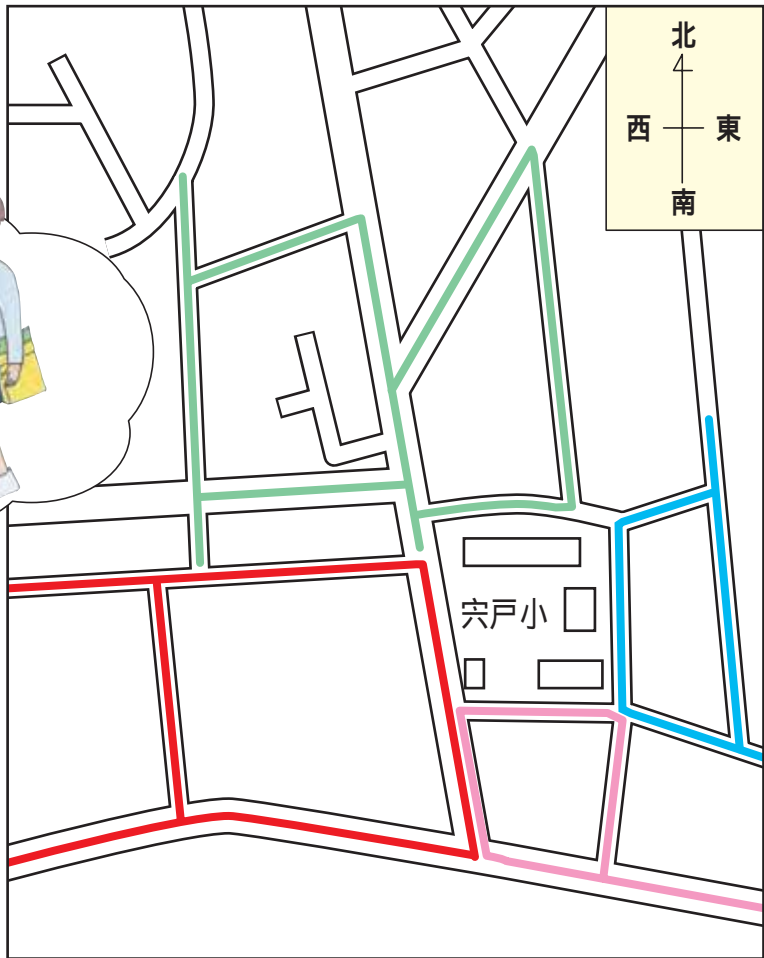
4 持っていく物

- ・たんけんバッグ
- ・白地図
- ・筆記用具
- ・たんけんカード
- ・カメラ
- ・時計

みんなで
決めた
たんけんコース



みんなやくそくが守れているようですね。新しい発見があるかな。楽しみです。



南コース

ぼくは、南の方へはあまり行ったことないよ。何かあるんだろう。



東コース

屋上からは、畑が緑に見えていたけど、何が植えてあるのかな。



西コース

はたらいている人にも、話を聞いてみたいな。



北コース

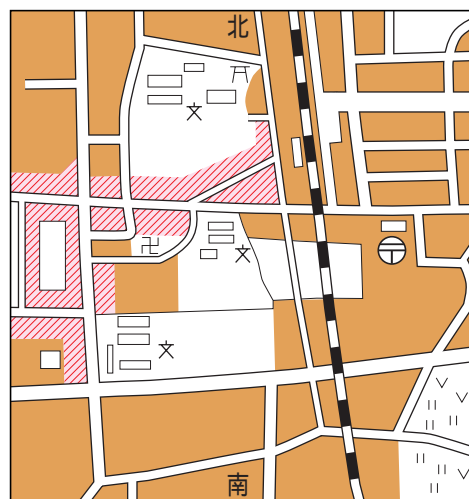
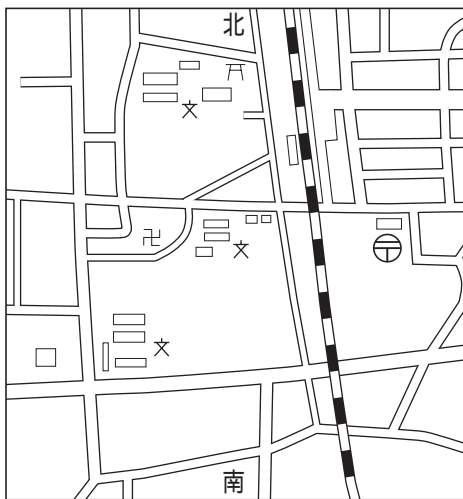
いつも通っている道でも、新しいことが見つかるかもしれないね。



たんけん地図を
まとめて、学校の
まわりの地図を仕上
げましょう。

(3) 絵地図にまとめて話し合おう たんけん地図を1つにまとめる

みんなで調べてきた地図を1つにまと
めて、気がついたことを話し合いましょ
う。



みんなでたしかめた記号

学校	文	病院	⊕
工場	☀	畑	∨∨
田		けいさつしょ	⊗
ゆう便局	⊕	家が多いところ	■
寺	卍	店が多いところ	▨
神社	𛄂		
鉄道	— — —	道路	———

絵地図のかき方

- ①紙の上を北にして、おもな道路や鉄道、川をかく。
- ②おもなたて物、しせつ、土地の様子をかく。
- ③みんなで決めたマークや地図記号を入れる。
- ④色分けをしてぬる。

空から見た学校のまわりの様子

みなさんがつくった絵地図とくらべてみましょう。

(2006年航空写真)



笠間小学校



東小学校



佐城小学校



箱田小学校



南小学校



稲田小学校



央戸小学校



友部小学校



北川根小学校



大原小学校



友部第二小学校



岩間第一小学校



岩間第二小学校



岩間第三小学校

(2) 市の様子



もっといろいろ
知りたいね。





市のふしぎや
ひみつをさがして
みよう。

市のとく色のある
所をたんけんする
ための計画をたて
ましょう。

わたしたちの市を調べよう

写真や地図を見て

わたしたちは、市の写真や地図を見て、気づいたことを話し合っています。市の中には、くらし方やまわりの様子のちがう所が、いろいろありそうです。

そこで、みんなでたんけんしたい所を決めて、グループごとに調べることにしました。

ただしさんのノート

1 調べること

- 土地の様子
- 水はどこから引いているのか。
- 土地の使われ方 ○ たて物の集まり方
- 作られている作物



2 調べ方

- グループで見学に行く。
- 家の人と見学に行く。
- お友だちに、写真や地図を送ってもらう。

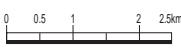
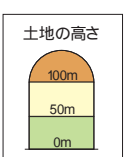
3 まとめ方

- 絵地図や写真などを使ってまとめる。

笠間市の地形図



八方位
 東西南北だけよりも、
 くわしく方位をあらわす
 ことができます。





空から見た酒沼川のまわり



田の様子

田や畑の多い所は
どんな様子なので
しょう。

田や畑の多い所

みさきさんのグループでは、田や畑の
多い所について調べることにしました。



「田は市のいろいろな
ところに広がっている
ね。」



「市内には酒沼川が流
れていて、何本かの小
さな川もあるよね。」



「畑は市のどのへんに
多いのかな。」



「畑では野さいのほか
にどんなものを多く作
っているんだろう。」



きくづくり



なしづくり



友部駅



友部駅前の商店街



笠間駅

店や住たくの多い所

だいすけさんのグループは、店や住たくがどんな所に多いのか調べてみることにしました。

店や住たくの多い所はどんな様子なのでしょう。



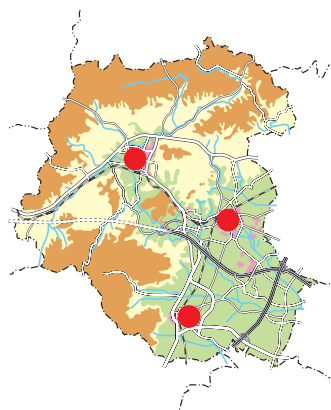
「友部駅には、常磐線と水戸線が通っていて、たくさんの方が利用しているわね。」



「笠間と岩間の駅前通りには、いろいろな店がならんでいるよ。」



「国道や県道の近くには、大きな店や新しい住たくが、つぎつぎにたてられているんだよ。」



市役所の人のお話



鉄道や大きな道路の近くは、交通がべんりなので、たくさん住たくがたてられています。

また、店や市のしせつがあるので、たくさんの方が集まってきます。

市の人びとが住みやすいように、駅からはなれたところにも、住たくだん地をつくったり、道路をつくったりしています。



あたごだん
愛宕団地



岩間工業^{だん}団地（岩間インターチェンジ近く）



稲田石ざい^{だん}工業団地（稲田）

工場のある所は
どんな様子なので
しょう。

工場のある所

あかねさんたちのグループは、工場のある所の様子を調べてみることにしました。



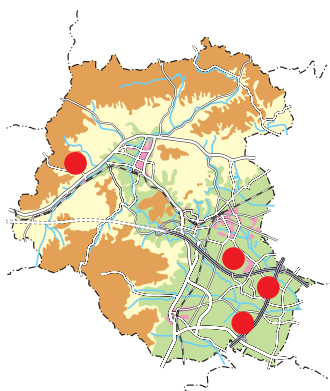
「岩間インターチェンジの近くには、工業^{だん}団地ができていますわ。」



「稲田駅の近くには、石ざい工場がたくさんあったよ。」



「旭^{あさひ}町には、石ざい工場があり、平町にはコンクリート工場があったね。長^{なが}兔^{とろ}路には電子きかい工場もあったわ。」



石ざい工場^{あさひ}（旭町）



コンクリート工場（平町）

学習の広場



「どのグループもいろいろなことがわかったね。そして、とてもよいまとめ方ができたよ。先生は市役所に行って、おもしろい地図をもらってきたので、見てごらん。」





書店



ホームセンター



電気店



自転車店

2 人びとの仕事とわたしたちの暮らし

家の近くには、どんなお店があって、どんなものを売っているのでしょうか。

(1) お店の仕事

お店ではたらく人

つばささんたちは市のたんけんでは、お店でいそがしそうにはたらいっている人を見かけました。そして、ほかにもどんな仕事をしている人がいるのか、調べてみようと思いました。さっそくはたらいっている人に、話を聞いてみることにしました。

スーパーマーケットへ行こう

つばささんたちは、スーパーマーケットを、くわしく見学することにしました。

そこで、調べ方をみんなで話し合ってみました。

スーパーマーケット見学の計画を立てましょう。

【見学計画】

1 スーパーマーケット見学の仕方^{しかた}

- ① 前もって、見学する日と時刻を知らせておく。
- ② お店や働く人の様子をよく見る。
- ③ お店の人やお客さんにもたずねる。
- ④ わかったことや聞いたことをメモする。

2 見学して調べたいこと

- どんな物を売っているか。
- 品物をたくさん売るためのくふう
- お客さんがたくさん来るためのくふう
- どこからお客さんが買いに来るのか。



君たちの目、耳、鼻、心をたくさんはたらかせて、新しい発見をしてきましょう。

気をつけることや持っていく物は、学校のまわりのたんけんのときと同じだね。



スーパーマーケットは近くのお店とどんなちがいがあるのでしょうか。

スーパーマーケット

つばささんたちは下の写真を見て「店の中が広いね。品物がたくさんならべてあるね。」

「ちゅう車場も広いね。」などと話し合いました。

そこで、スーパーマーケットの様子や近くの店とのちがいなどについて、くわしく調べることにしました。

スーパーマーケットの中の様子



スーパーマーケットの様子

スーパーマーケットを見学してみると、たくさんの方がはたらいていました。

スーパーマーケットでは、どんな人が、どんな仕事をしているのでしょうか。



スーパーマーケットでは、たくさん売るのにどんなくふうをしているのかな。



スーパーマーケットの品物は、どこから送られてくるのでしょうか。

品物はどこから



「こんなにたくさんのしゅるいの品物は、どこから来るのかな。」



「つくられた所が、それぞれの品物に書いてあるよ。」



リサイクル

使えなくなってしまうものを作り直したり、べつな物に作りかえたりして、もう一度使えるようにすることです。

まちの人びととともに

見学のど中で、「リサイクルコーナー」を見つけました。

せつめいのかん板に書いてあることを、メモしておきました。





笠間稲荷神社近くの商店がい

商店がいには、
どんなしゆるいのお店があるので
しょうか。

商店がい

商店がいには、家の近くの店とちがって家具だけ売る店、文ぼう具だけ売る店などの「せん門店」がありました。

笠間稲荷神社近くには、かんこう客も多いのでおみやげ屋がたくさんありました。

商店がいでは、たくさんのお店がきょう力してお客さんをよぶくふうをしています。

友部駅や岩間駅
のまわりも商店がい
になっているよ。



みやげものの店



文ぼう具店



コンビニエンスストアは、どんな所がべんりなのでしょうか。

コンビニエンスストア

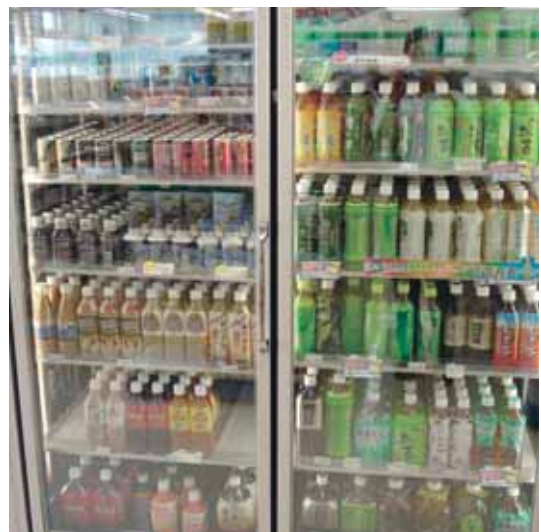
市内のあちこちで、コンビニエンスストアを見かけます。



「ほしいものは、だいたいそろっているよね。」



「朝はやくから夜おそくまであいているからべんりだよ。」



ショッピングセンター

笠間市には、大きなショッピングセンターもあります。

ショッピングセンターは、どんな所なのでしょうか。



「食べものだけではなく、服や本も売っているよ。」



「二階だてで、屋上にちゅう車場もあるよ。」



「遊ぶところやイベントを行うところもあるね。」



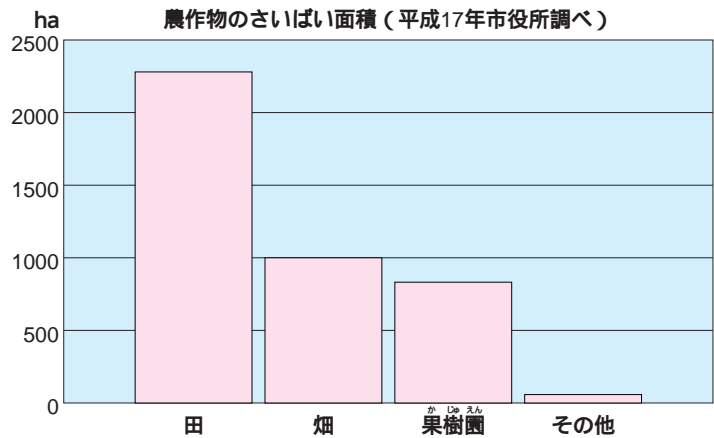
笠間市ではどんな作物を作っているのでしょうか。

果樹園

くり、なし、かきなどをつくっているところ。

(2) 農家の仕事

のぞみさんたちは、下のグラフや写真を見ながら、笠間市の田や畑では何を作っているのか、農家の人はどんな仕事をしているのか話し合いました。



くりづくり



「お米やくだものをたくさん作っているね。」



「ビニールハウスを見たことがあるけど、どんなものを作っているのかな。」



きくづくり



「くりやきくづくりがさかんだって聞いたけど、どのように作っているのだろう。」



「農家の人はどんなくふうやど力をしているのかな。」

農家に見学に行こう

のぞみさんたちは、どんなことを調べたいか話し合いました。そして、行ってみたい農家ごとにグループを作り、見学することにしました。

見学の計画を立て
ましょう。

【見学計画】

1 農家の見学の仕方^{しかた}

- ① 前もって、農家の人に見学する日と時こくを知らせておく。
- ② 気づいたこと、発見したことを見学ノートに書く。
- ③ じっくりかんさつして、「ふしぎだな。」と思ったことや、くふうしていることを調べる。

2 見学して調べたいこと

- 田や畑は、どんな場所に作られているのか。
- たねまきからしゅうかくまで、どんな作業があるのか。
- 農家の人のかふうやど力はなにか。
- できた作物は、どこに売られていくのか。



見学ノートは、かんさつすること、聞いてくること、おどろいたり、ふしぎに思ったことの3つに分けてじゅんびしておきましょう。



米づくりをくわしく
調べてみましょう。

米づくり

たくやさんたちは、毎日食べているお米がどのようにして作られているのか、調べることにしました。

1年間の仕事

月	仕事
1	土づくり
2	たねのじゅんぴ
3	なえを育てる ^{そだ}
4	しろかき
5	田うえ
6	消毒(害虫や病気から守る) ^{しょうどく がいちゅう}
7	
8	ざっ草を取る
9	いねかり
10	
11	土づくり
12	



田うえのようす



いねかりのようす



「田んぼの水は、どこからひいているのかな。」



「きかいを使って作業しているんだね。」



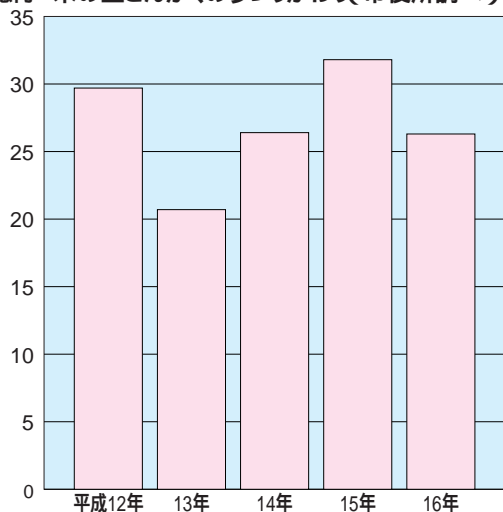
「1年中、仕事があるんだね。」



「天気とお米ができるりょうは、かん係あるのかな。」

笠間市の水田は、区画整理されて、米づくりがしやすくなっています。田の大きさを整えて、仕事をしやすくするのです。田うえや取り入れのときは、きかいを使うので、一人でたくさんの仕事ができます。

億円 米の生さんがくのうつりかわり(市役所調べ)



「米づくりにも、いろいろなくふうがあるんだね。」



「作ったお米はどこに持っていくのかな。」



米づくりのおじさんの話

おいしいお米を作るためには、土づくりが大切です。また、ひりょうをやったり、害虫や病気からいねを守るために、薬をやったりして、いろいろなくふうをしています。近ごろでは、田に米だけではなく、他の作物を作ったり、お米がとれすぎるので、田んぼを休ませたりするよう、国からすすめられています。また、わかい人が農業をつがないため、お米を作る農家がへっています。

くりづくりについて
くわしく調べてみま
しょう。

くりづくり

笠間市の南の方では、くりづくりがさ
かんに行われています。

たかこさんたちは、くりづくりのおじ
さんの話を、まとめてみることにしました。



くりひろい

1年間の仕事

月	仕 事
1	ひりょうをやる
2	えだを落とす
3	
4	消毒 <small>しょうどく</small> (害虫 <small>がいちゅう</small> や病気から守る)
5	草取り
6	消毒
7	消毒
8	草かり
9	草かり
10	とり入れ
11	えだおろし
12	ひりょうをやる

くりづくりのおじさんの話

- 牛ふんを入れて、よい土づく
りをしています。
- いらないうえだを切ったり、草かりをしたりしています。
- くりの病気をふせぐために、薬をまいたり、みきを
食いあらす虫をたいじしたりします。
- とれたくりは、せんか場へ持って
行きます。
- せんか場で、くりの大きさをきか
いで分けて、箱づめされます。せん
か場ができてとても便利べんりになり
ました。



せんか場の仕事

たかこさんは、くりのせんか場へ行って、くりが^{しゅっか}出荷されるまでの仕事を調べることにしました。

くりがせんか場にあつめられると

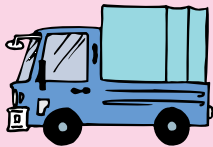


大きさべつにわけると。
「あみの目の大きさによって分けるんだよ。」



くりをみがく。
「くりをきれいに
するのね。」

むきぐりにして
出荷することも
多いよ。



わるいくりをひろう。
「虫くいや病気のくりを
ひろうんだよ。」



れいぞうこに入れる。



ふくろに入れる。

くりの
せんか場

きくづくりについて、
くわしく調べてみま
しょう。

1年間の仕事

月	仕 事
1	ビニールハウスの中に 入れておく
2	
3	
4	畑作り
5	畑に <u>う</u> える
6	消毒・芽かき
7	出荷
8	
9	
10	寒菊（ビニールハウス） に入れておく
11	
12	

きくづくり

市の南東の随分附^{なむさんづけ}では、きくづくりが
さかんに行われています。

のぞみさんたちは、近くの農家をたず
ね、きくづくりについて調べることにし
ました。



「どうしてきくづくりがさかん
なんだろう。」



「どうしてビニールハウスで作
るのかな。」



「農家の人はどうなくふうやど
力をしているんだろう。」



きくづくりのおじさんの話

昭和22年ごろから、きくづくりを始めま
した。初めは少しの農家しか作っていませ
んでしたが、だんだん育てる人がふえてき
ました。今ではきく祭りが毎年行われ、たくさんの人
が見に来てくれます。

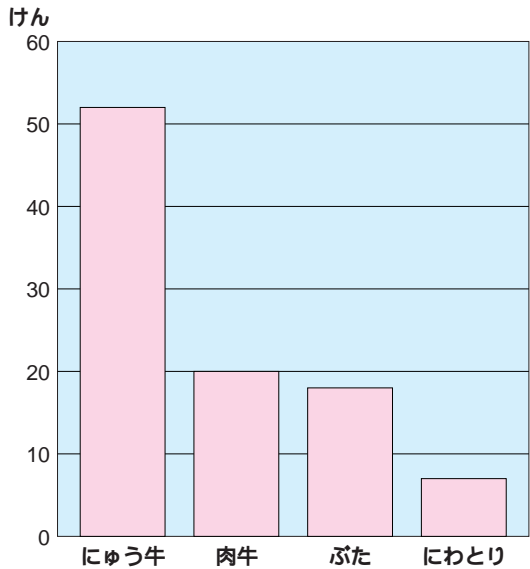
仕事は、消毒や芽かきがたいへんです。すずしい
夏だったりすると、あまりよい花がつくれないので、
こまります。台風や大雨、病気のひがいなどいろん
なことに気がつかっています。

家ちくをかう農家

てっぺいさんたちは、家ちくをかう農家の仕事の様子について、調べてみることにしました。

家ちくをかう農家を、くわしく調べてみましょう。

家ちくをかう農家の数(平成16年市役所調べ)



にわとりをかう農家



ぶたをかう農家



牛をかう農家



「大きく育てるために、何かくふうやど力をしているのかな。」



「とれたたまごは、どこに運ばれるのかな。」

農業協同組合の
仕事について調べて
みましょう。

農業協同組合（JA）の仕事

農家のおじさんに、いろいろな作物が農協に運ばれると聞いたので、農業協同組合の仕事について調べることにしました。



茨城中央農業協同組合



「農協のおじさんに話を聞いてきたよ。」



「市には全部で7か所の支店があるんだね。」



茨城中央農業協同組合のおじさんの話

農業協同組合は、農家の人たちの暮らしがよくなるように、いろいろな仕事をしています。

農家から集められた、野さい・きく・くりなどは、高く売れるときに、市場へ送り出します。また、米や野さいのとれ高が多くなるように、研究して農家に教えています。それから、ひりょう・農薬・農機具・ビニールなど農家にひつような物をまとめて買い入れておき、り用しやすくしています。銀行のように、お金をあずかったり、お金をかし出したりしているんですよ。

(3) 工場の仕事

笠間市には、どんな工場があるのか話し合ってみましょう。

笠間市には、いろいろな工場があります。はるかさんたちは、下の写真をもとに、工場の様子について話し合ってみました。



石ざい工場



電子工場



組み立て式の住たく工場



工業だん地にある工場



「いろいろなしゅるいの工場がたくさんあるね。」



「ぼくの家付近には、大きな石のせい品を作っている工場があるよ。」

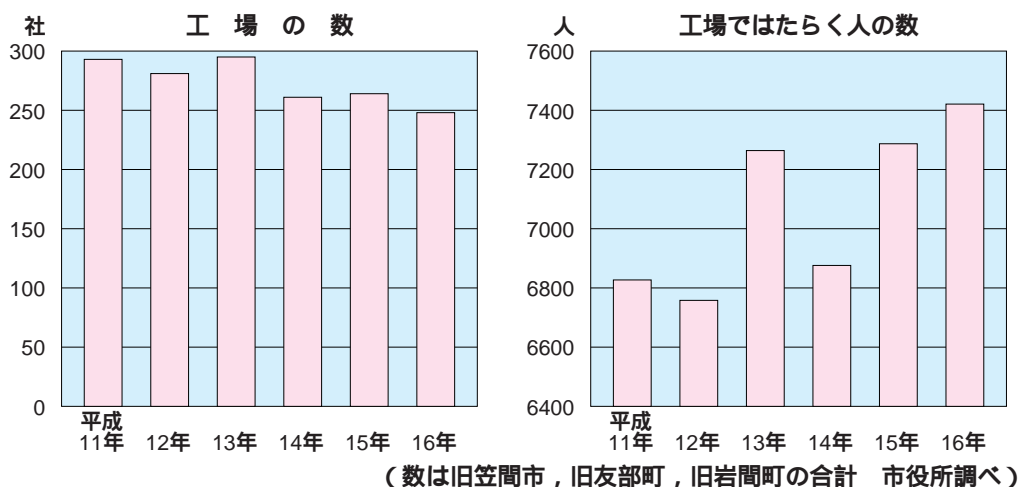


「電子工場では、何を作っているのかな。」



「笠間市には、工業だん地もあるんだね。」

はるかさんたちは、大きな工場を見学することにしました。



笠間市には、およそ250の工場があって、7400人ぐらいの人がはたらいているね。

工場ではたらく人の数は、ふえて
いるなあ。



駅からはなれたところに、新しい大きな工場があるそうよ。

大きな工場の様子を見てみたいなあ。



工場見学の計画を立てましょう。

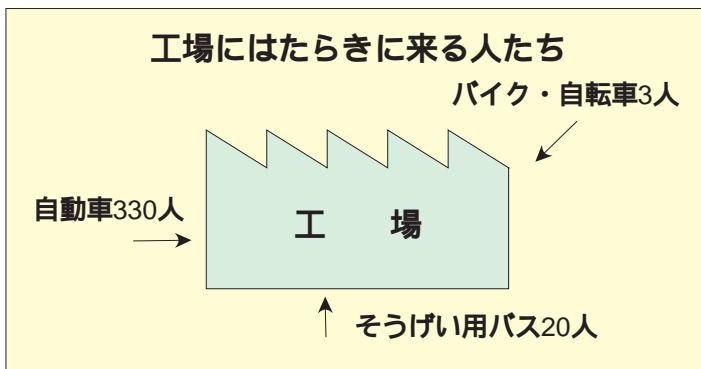
【見学計画】

- 工場の中の様子は、どうなっているか。
- はたらく人たちは、どこから来ているか。
- 工場のくふうやど力は何か。
- 原りょうは、どこから運ばれてくるのか。
- せい品は、どこに運ばれるか。

電子きかい工場の様子



電子きかい工場



そうげい用バス



ぼくは、電子きかい工場へ見学に行きました。工場の中はとても明るくきれいでした。工場のおじさんやくの話によると、この工場には約350人がはたらきに来ているそうです。おもな仕事は、基板実装きばんじつそうで、電子きかいの部品を作っています。工場では、自動きやロボットを使って組み立てていきます。仕事のほとんどがきかい化されています。

基板はテレビゲームにも使われているよ。



基板実装

電子部品をプリント基板にのせること。

せい品になるまでの流れについて、見学をもとにまとめてみました。



部品がとどく



まず、せい品を作るのにひつような部品が工場にとどけられます。工場のそう庫には細かな部品がたくさんありました。



部品をわけ



次に、それぞれの部品は、せい品のしゅるいべつに分るいさされてたなにありました。



組み立て



自動きが、つぎつぎに電子部品を基板きばんにのせていきます。



せい品のけんさ



ここまでくともうせい品ができあがります。せい品が正しく動くかどうか、きかいがけんさし、モニターにひとつひとつし出されていきます。



つみ出し



いよいよ箱づめされたせい品がトラックにつみこまれて、工場を出ていきます。

石ざい工場の様子



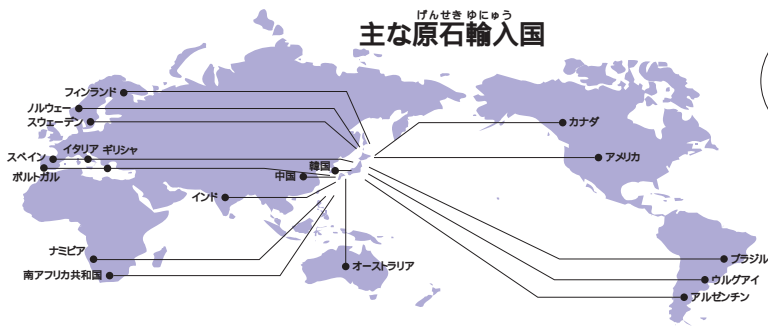
工場はとても広かったね。
野球ができるグラウンドもあるよ。



石を切るための、大きな丸
いのこぎりがあったよ。



げんりょう
原料の石は、笠間市の山からほったものの他に、外国
からも買っているよ。



せい品はどん
な所で使われる
のかな。



③ くらしを 守る

(1) 火事が起きたら

あっ火事だ

わたしたちは、火事の写真を見ながら話し合いました。



もえてしまった家



「大事なものが全部もえてしまう。火事ってこわいね。」

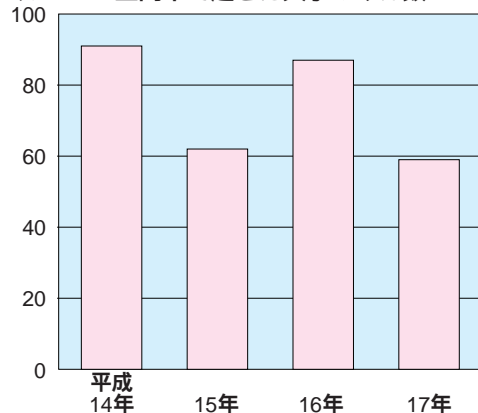


「人の命をうばってしまうこともあるんだよ。」

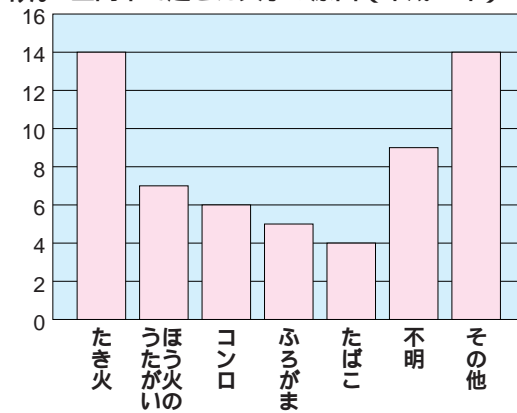


「笠間市では、火事がどれくらい起こっているのだろう。」

けん 笠間市で起きた火事のけん数



けん 笠間市で起きた火事の原因（平成17年）



（平成17年笠間市消ぼう本部調べ）

わたしたちは、笠間市で起こった火事について、話し合いました。



「たき火が一番多いってこわいね。」



「火事をふせぐためには、どうしたらいいのかな？」



「火が出ても、火がまだ小さいうちに消すことができれば、ひがいは少なくてすむよね。」



もしわたしの家が火事になったらどうしよう。

学校にはどのような役目をする消ぼうしせつがあるのかな。



火事から、わたしたちの安全を守るためのくふうについて話し合いましょう。



火事を見つけたら、どうすればよいのでしょうか。

学校には、どんな
消ぼうしせつがある
のでしょうか。

学校は広いから
みんなで分たんし
たほうがいいね。



めいわくのかか
らないように気を
つけましょう。

消ぼうしせつをさがそう

学校の中の消ぼうしせつ

わたしたちはまず、学校の消ぼうしせつについて調べることにしました。

カードには見つけたしせつの絵を、^{はい}配置図にはしせつがあった場所を書いていくことにしました。



「給食室には、消火器が多くお
いてあるね。」

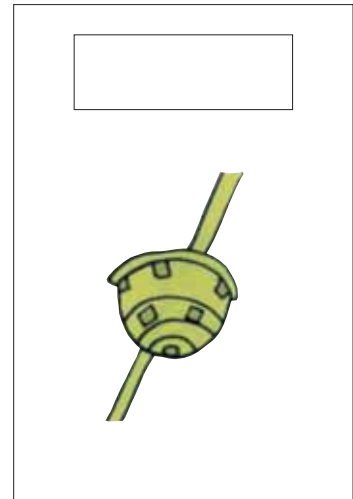
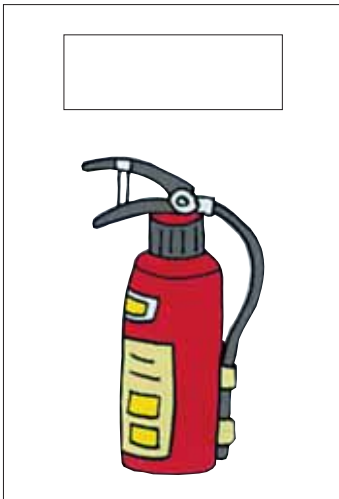


「天井にはねつ感知器が一つ。
ろうかには…。」

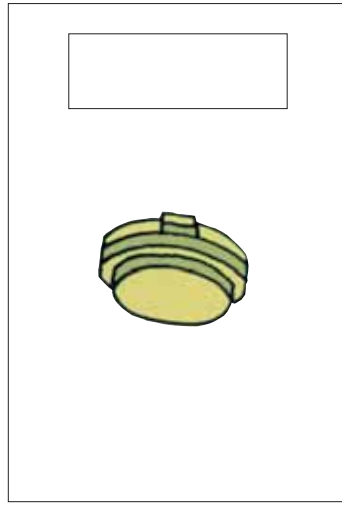
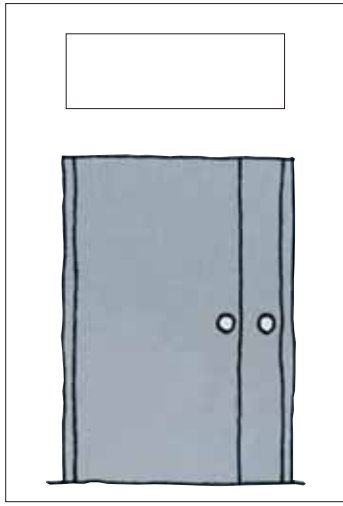
調べたことをまとめた配置図をもとに、気づいたことを話し合いました。



「しせつがある場所や、そのは
たらきを知らないと火を消すこ
とはできないよ。」



学校で見つけた消ぼうしせつをかいたカード

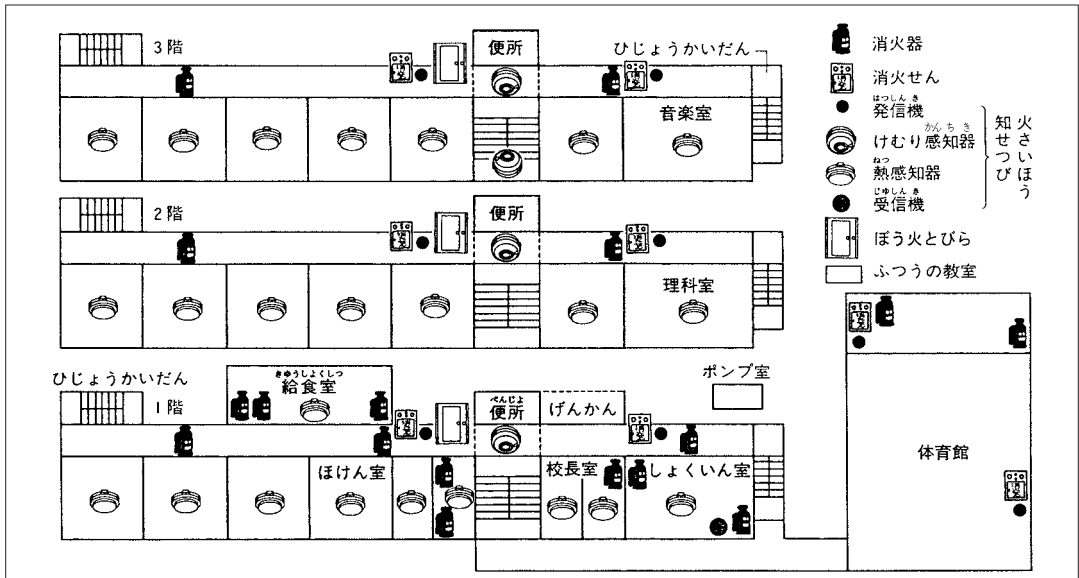


これらの消ぼうしせつはどんな役目をするんだろう。



理科室や図書館，プールにも消ぼうしせつのマークがあったよ。

わたしたちは，消ぼうしせつの役目ごとになかま分けして
みることにしました。

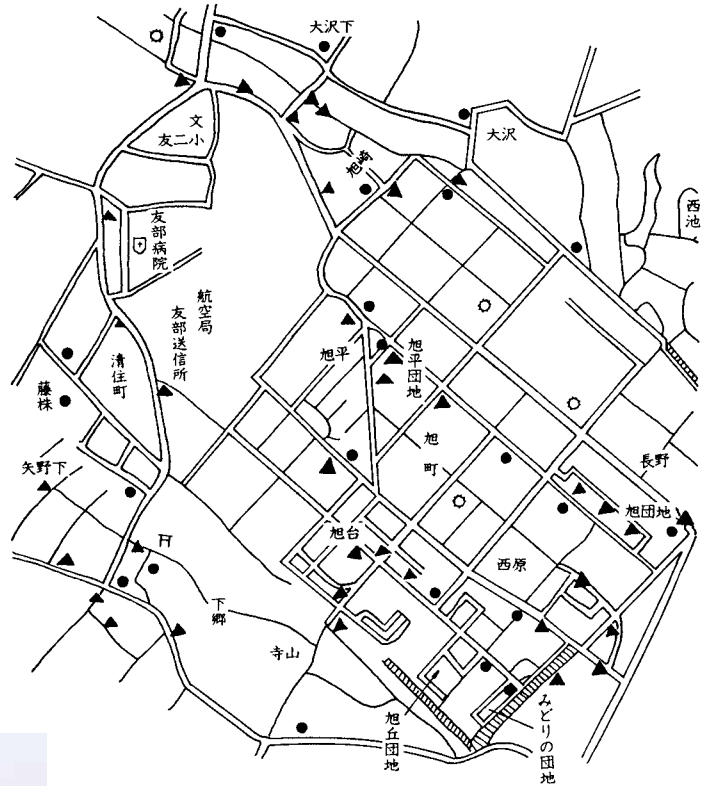


学校の消ぼうしせつの配置図

家の周りには、
どんな消ぼうしせつ
があるのでしょうか。

家のまわりの消ぼうしせつ

わたしたちは、家のまわりにどんな消
ぼうしせつがあるか調べてみました。



- ▲ しょうかせん 消火栓
- ぼう火水そう



「わたしたちの家のまわり
にたくさんの消ぼうしせつ
があるなんて知らなかつた。」



「これは、火事的时候可以に水
がすぐ使えるようになって
いるんだね。すぐ火が消せ
るね。」

消ぼうしょのれんらくときょうカ



だれがどんな仕事
をしているか話し合
ってみましょう。



「火を消すために、いろんな人た
ちがはたらいているね。」



わたしたちは、火を消すためにきょう
カしている人たちについて、絵を見て話
し合いました。



「消ぼうしょ^{いがい}以外の人たちもはた
らいているね。」

消ぼうしょには、
火事を早く消すために
どんなしくみがある
のでしょうか。



笠間市消防本部



きゅうきゅう車



消防服



きゅうじょ工作車



きゅうきゅう車の中

わたしたちは、れんらくのしくみや消防の仕事にくわしく知るために、消防士の様子を調べることにしました。

つばささんのノート

1 調べること

- たて物の中の様子
- 火を消すための道具
- 早く消すためのくふう
- 火事の知らせをうけてからどうするのか。
- ふだんはどんな仕事をしているのか。

2 調べ方

- クラスのみんなで見学に行く。

3 まとめ方

- 絵や写真などを使ってまとめる。

消防士の人の話

早く消すためには、すばやいれんらくと行動が大切です。通信指令室

では電話や無線などで関係きかんとれんらくを取り合ったり、出動できるたいせいを整えたりしています。

消防士の人は、交代で24時間仕事をしています。そして、いつでも出動し消火できるようなくんれんとじゅんびをしています。





「消ぼうしょのおじさんは大
変なんだね。」

電力会社や消ぼう
だんにもれんらくす
るんだね。



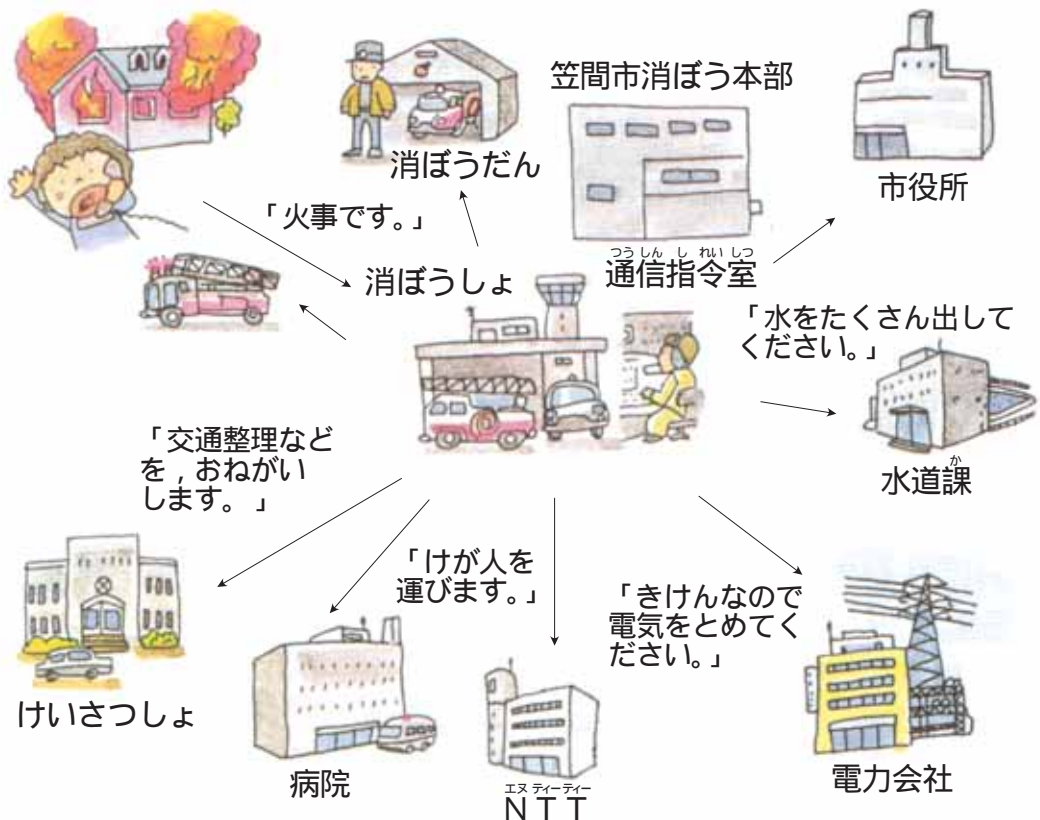
「いろいろなくんれんをしている
ね。」



「火を消すだけではなく、ぼう火のよび
かけやこう習会を開いたりもするそうだ
よ。」

早く消すための工夫

早く消すためにどんな工夫をしているのでしょうか。わたしたちは、下の絵を見て話し合いました。



通信指令室の様子



通信指令室の中



火事がおきたことをすぐに知らせます。



風の向きや気温がよくわかります。



どこで火事がおきたか調べます。



通信指令室の係の人の話

119番を受けた通信指令室は、笠間しょかん内のすべての消ぼうしょや消ぼう出ちょう所、消ぼうだん、けいさつしょ、水道課や電力会社などにれんらくします。れんらくを受けた消ぼうしょや消ぼう出ちょう所、消ぼうだんは、ただちに出動するしくみになっています。

早く安全に消すために、いろいろな人たちがきょう力しているんだね。



ちいきの人たちのきょう力



「ぼくのお父さんは消ぼうだんに入っています。消火せんにホースをつないで火を消すそうだよ。」



「消ぼうだんの人たちはどんな仕事をしているのかな。」

消ぼうだんの仕事



- ・ふだんは家の仕事や自分の仕事をしています。
- ・消ぼうくんれんや消ぼう自動車の点けんをします。
- ・火事のはきは、かけつけて消火活動をします。
- ・火事のはとしまつをします。



「消ぼうだんのはかにも、笠間市にはぼうさい行政無線きょうせいむせんというしせつがあるよ。」



「これは、笠間市のはびとの安全を守るため、さいがいの起きそうなときに注意をよびかけているそうよ。」



消ぼうくんれん (消ぼうだん)



ぼうさい行政無線きょうせいむせん



(2) 事件や事故が起きたら

なくなった自転車のゆくえ

めぐみさんは、本屋さんの前にとめておいた自転車がなくなってしまう、こまってしまいました。

なくなった自転車は、どのようにして見つかったのでしょうか。



「家の人に相談して、すぐに近くの交番にとどけました。」

何日かして、交番から、
「自転車が見つかったよ。」
というれんらくがありました。



交番のおまわりさんがとなりの町までさがしに行ってくれたのかな？

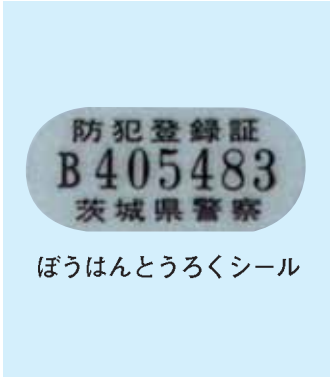
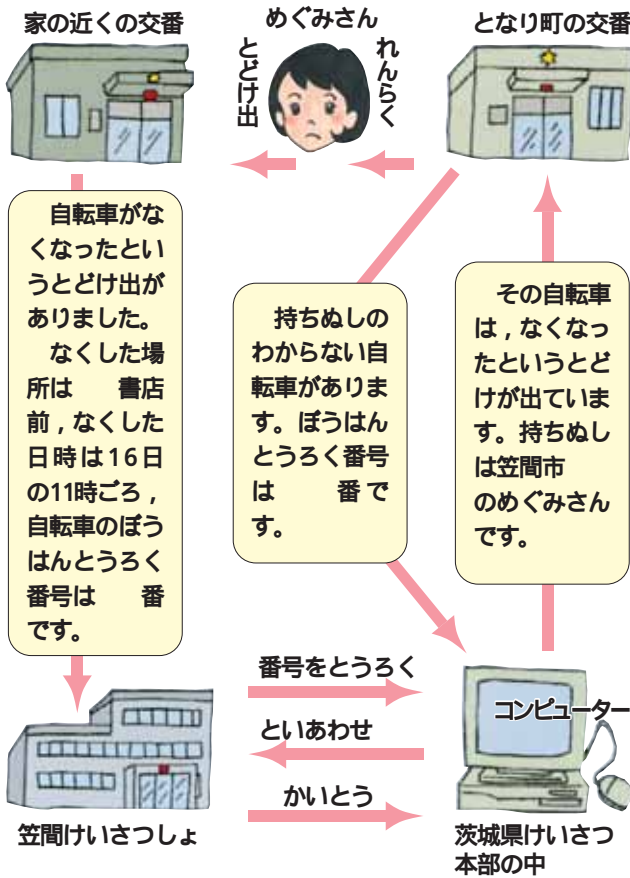
めぐみさんの自転車は、
となりの町で見つかりました。

自転車がどのように見つかったのか、おまわりさんに聞いてみました。



けいさつしょや他の交番とのきょう力で見つかったんだよ。

けいさつでは、自転車をを見つける仕事だけでも、いろいろな人がかかわっているようでした。



ぼうはんとうろくシール



茨城県けいさつ本部



笠間けいさつしょ

事件や事故からくらしを守るために、だれがどんな仕事をしているのか、くわしく調べましょう。



けいさつの人、
まちのどこでどんな
仕事をしているので
しょうか。



交通安全しどろ



地いきの見回り

おまわりさんの仕事さがしカード
3年 組 名前 (はん)

- 会った場所
- 仕事
- 思ったこと、気づいたこと

けいさつの仕事

けいさつの人が、まちの中で、どんな仕事をしているのか、調べることにしました。



交番のおまわりさんの話

事件や事故が起きないように、受け持ちの地いきを見回るのも、わたしたちの大切な仕事です。

まちの人たちの声をよく聞き、地いきの様子をよく知っておくようにします。

事件や事故がなく、安心してらせるまちになることをねがって、仕事をしています。



「交番には、どんな用で来る人が多いのかな。」



「けいさつの人に会えるのは、交番だけじゃないよ。」

みんなで相談して、仕事さがしカードをつくりました。

仕事さがしメモ
名前 ○○○○



- 会った場所
駅の近くにある交番
- 仕事
・道あんない
・落とし物の相談
- 思ったこと、気づいたこと
いろいろな人が、つぎつぎにやってきて、とてもいそがしそう。

仕事さがしメモ
名前 △△△△



- 会った場所
学校の南の広い道路
- 仕事
・交通いはんのとりしまり
- 思ったこと、気づいたこと
シートベルトをしていない人に、注意をしていたよ。

交通事故をふせぐ

たけしさんたちは、交通安全のための
けいさつの仕事について、もっとくわし
く知りたいと思いました。

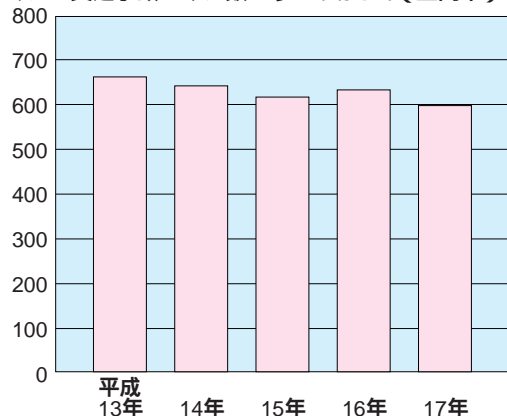
そこで、交番のおまわりさんを教室に
まねいてお話をうかがうことにしました。

交通事故から人びと
のくらしを守るために、
けいさつの人は、どんな
仕事をしているので
しょうか。

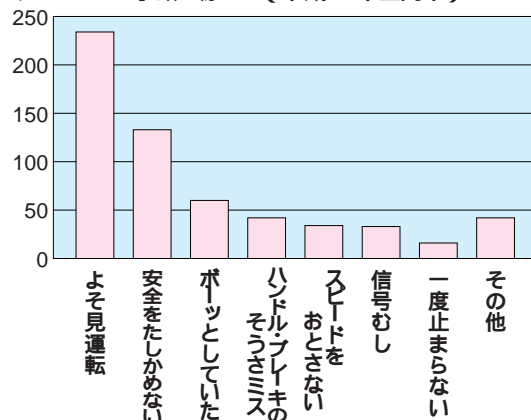


交通事故をふせぐための、仕事をしています。学校の交通安全教室や交通整理、交通じょうほうのていきょうなども仕事のひとつです。

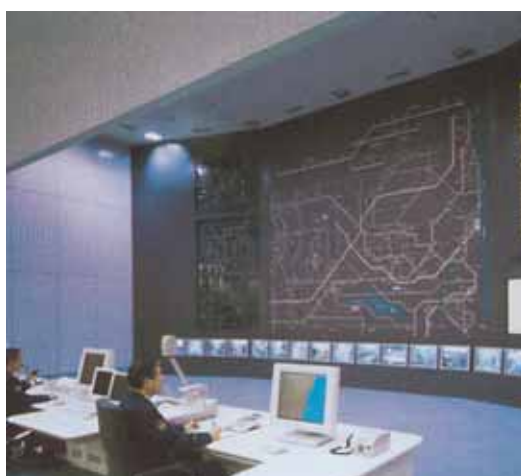
けん 交通事故のけん数とうつりかわり(笠間市)



けん 事故の原いん(平成17年笠間市)



交通安全教室



茨城県けいさつ交通かんせいセンター



通信指令室




交通事故が起きたとき

まさどさんは、110番の電話がどのようなにつたわるのか、交番のおまわりさんにたずねました。

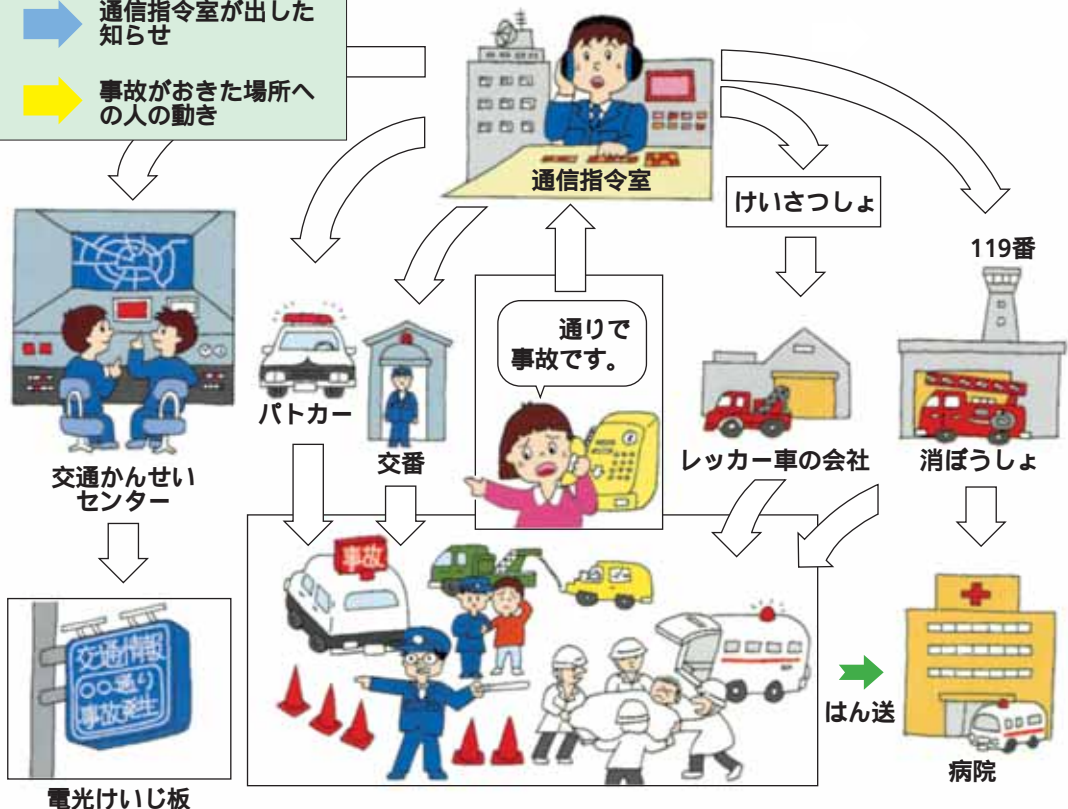


交番のおまわりさんの話

110番の電話は、水戸市にある茨城県けいさつ本部の通信指令室につながります。そこから笠間けいさつしよや交番・ちゆうざい所、パトカーなどに無線で知らせ、事故が起きた場所のちかくにいるけいさつかんがすぐに行きます。たくさんの人がきょうかし合って、事故をすばやくしよります。

-  事故を見たりした人からの知らせ
-  通信指令室が出した知らせ
-  事故がおきた場所への人の動き

絵の矢印を下の図のようにぬりわけてみましょう。



くらしの安全を守るために



「わたしは、いつも学校に来るとき、歩道橋をわたります。」



「歩道橋は、みんなの安全を考えてつくられたものだね。」

ほかにも、安全を守るためのものをさがすことにしました。

事件や事故をふせぐために、まちにはどんなものがあるのでしょうか。



110番の家



カーブミラー



しんごう



歩道橋



横たん歩道



ふみきり



道路ひょうしき



防犯連絡所

見つけたものを、写真にとったり、スケッチしたりして、しょうかいしましょう。

「安全なくらしのために」をテーマにしたポスターやカルタづくりをしましょう。



「くらしを守る」のまとめとして、ポスターやカルタづくりをしてみましょう。



毎日出るたくさんのごみ



べんりな水道・ガス・電気

4 住みよい くらしをつくる

わたしたちの家からは、どんなごみが出ているのでしょうか。

(1) ごみのしよ理と利用^{りよう}

たくさん出るごみ

あやかさんに、自分の家のごみについて調べたことを発表してもらいました。



「わたしの家では、毎日いろいろなごみが出ているということがわかりました。」

1週間のごみ調べ

種類 ^{しゆるい}		曜日	日	月	火	水	木	金	土
しげんごみ	紙類								
	びん								
	かん								
	ペットボトル・トレイ								
もやせるごみ									
もやせないごみ									
有 ^{ゆう} 害 ^{がい} ごみ									
そ大ごみ									



「ごみにはいろいろな種類しゅるいがあるんだね。」



「わたしの家では、決められた日にごみを出しているわ。」

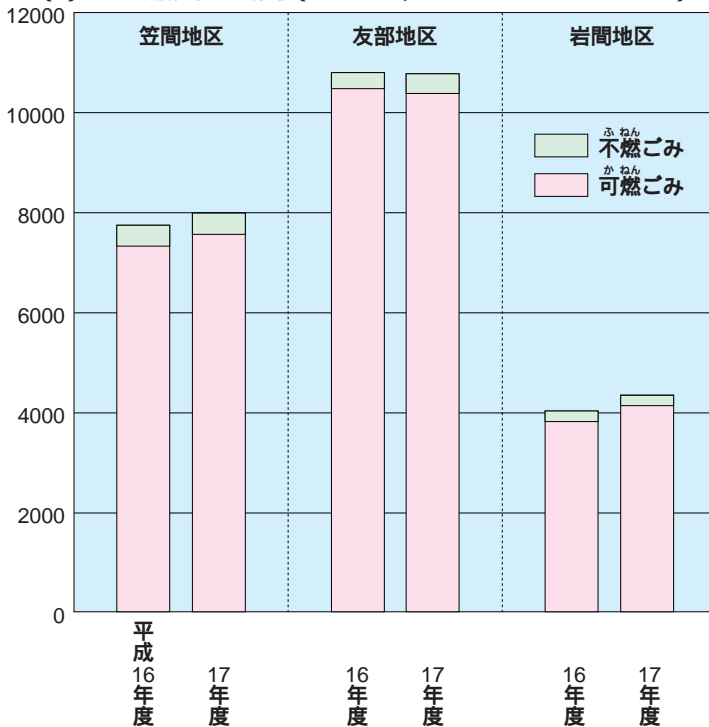


「わたしたちは毎日たくさんのごみを出しているね。笠間市全体のごみの量りょうはどのぐらいなのかしら。」

人が生活すると
たくさんのごみが出ますね。



トン(t) はんしゅつりょう すい い きやう ごみ搬出量の推移こいせき かんきやうくみあひ (旧笠間市, 友部地方広域環境組合調べ)



一人1日当たりの
ごみの排出量

全国平均 **1,106g**
 県平均 **983g**
 笠間地区 **859g**
 友部地区 **991g**
 岩間地区 **783g**
 (平成15年3月31日現在)

さっそく、あやかさんたちはごみの出し方と集め方について調べてみることにしました。

くらしの中から出されるたくさんのごみは、どのようにしよ理されたり、利用されたりするのでしょうか。

ごみを集める

どうして、ごみの
分け方出し方が決め
られているのでしょ
うか。

10月

日	月	火	水	木	金	土
	1 資源1	2 可燃	3 資源3	4	5 可燃	6
7	8	9 可燃	10	11	12 可燃	13
14	15 資源1	16 可燃	17 資源3	18	19 可燃	20
21	22 資源2	23 可燃	24 不燃	25	26 可燃	27
28	29	30 可燃	31			

ごみしゅう集日程表(かんきょうセンター利用地区用)

区分	収集日	ごみの種類(具休例)	料
可燃ごみ	毎週 ○曜日	生ごみ、資源、プラスチック類、紙おむつ、資源物等類、ゴム製品、紙くずなど	有料
不燃ごみ	毎週 ○水曜日	陶磁物、小型家電製品、コップ、傘、籠、オイルや塗料の容器、「白」の缶、カニワラなど(資源物を取込みに可燃ごみコンテナに入るもの)	有料
粗大ごみ	戸別収集 申込制に よる 収集日につ いては申請 書にご確認 ください	家庭用洗濯機(冷蔵庫・エアコン・洗濯機・テレビなど)、自転車、ストーブ類、ガスレンジ、トタン、家具、寝具類、車、カーペットなど	有料
資源物1	毎週 ○曜日	缶、ビン、ジュース、ビール、菓子缶、缶詰等の食品類、食品類が入っているもの	無料
資源物2	毎週 ○曜日	ペットボトル	無料
資源物3	毎週 ○曜日	紙類、雑誌、新聞、雑誌、牛乳パック 洗剤スリット入りの洗濯機用洗剤 洗剤(上蓋・スポンジ・シャワーヘッド・風呂敷など)、シャワー、ハンカチ類など ヘアスプレー、歯ブラシ、歯磨き粉、歯ブラシ、歯磨き粉、歯ブラシなど	無料
有害ごみ	資源物 と別に 収集日	蛍光灯、乾電池、水銀体温計	無料

家のごみの分け方出し方



ごみ集積所



ごみしゅう集車

ごみしゅう集のおじさんの話



なぜごみを分けるのかというと、しよ理のしかたがちがうからです。ごみを分けて出してくれないと、機械がこしょうしたり、きけんなことが起こったりしてしまいます。決められた日に出すのは、ごみがいつまでもそのままになっていることがないようにするためです。かならずきまりを守ってください。

ごみのしよ理



「集められたごみは、どこに運ばれるのだろう。」



「運ばれたごみは、どうなるのかな。」

あやかさんたちは、ごみが運ばれていくしせつの見学計画を立てて、見学することにしました。

かんきょうセンター

旧友部町・旧岩間町・旧内原町の3つの町の協力きょうりよくでつくられました。

エコフロンティアかさま

県の産業はいき物しよ理しせつとしてつくられました。



かんきょうセンター



エコフロンティアかさま

【見学計画】

1 見学の仕方

- 案内あんないしてくださる人のお話をよく聞く。
- 学習の整理に役立つようにメモを取る。
- 後で友達にも説明せつめいできるように絵や写真も活用する。
- 説明のなかったところやわからなかったことについてしつ問する。

2 調べたいこと

- ごみをどのようにしよ理するのか。
- どれくらいのごみをしよ理するのか。
- しよ理したごみはどうなるのか。
- 何人の人が働はたらいているのか。
- 働く人のくふうや願ねがいは何か。

かんきょうセンターのしくみ

もやせるごみは、
どのようにしょ理
されているのでしょ
うか。

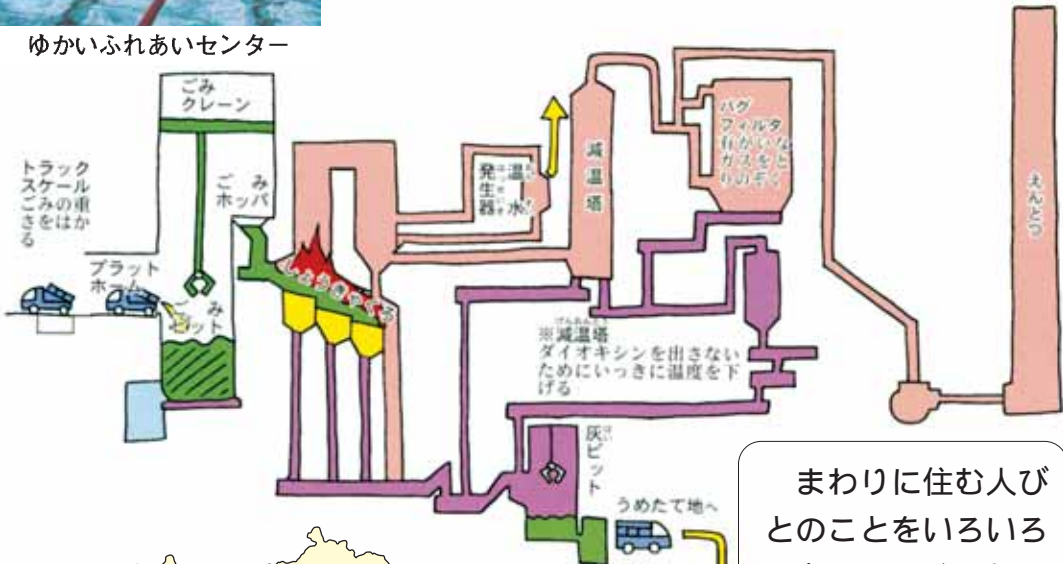


中央せいぎょ室
機械の運転の様子をせいぎょし
ています。

ごみピット、ごみクレーン
ごみピットにためられた
ごみを、ごみクレーンでつ
かみ、ごみ投入ホッパへ投
入します。



ゆかいふれあいセンター



まわりに住む人び
とのことをいろいろ
と考えてつくられて
いるね。えんとつか
ら出るけむりは水の
かたまりなんだって。



すわクリーンパーク (うめたて地)

エコフロンティアかさまのしくみ



かんり 管理とう かんきょう学習しせつ

もちこまれるはいき物の受付やしせつ
のてんけん点検をおこないます。また、かん
きょうについて学習するためのしせつ
があります。



ようゆうしょ理しせつ

1600℃の高温で、はいき物を
もやすところです。

また、そのエネルギーを使って電
気を作ります。



さいしゅう 最終しょ分場

できるだけさい利用したあとの
はいき物を安全にうめ立てる所
です。

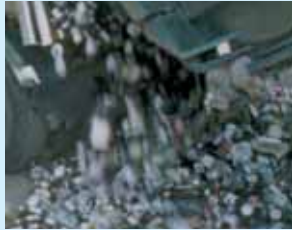


しゅつすい しん出水しょ理しせつ

最終しょ分場にふった雨水を集め、
よごれた水をきれいにしょ理してから
公共下水道に流します。

集められたしげん
ごみのゆくえを調べ
てみましょう。

ごみを利用する^{りよう}



びん



生まれ変わるペットボトル
きれいにあらってこまか
くくだかれます。

おじさんの着てい
る作業服もペットボ
トルから作られてい
るんだって。



いらなくなった服
や新聞紙がいっしょ
にすてられているね。
このままでしげん
ごみになるのかな？



かんきょうセンターのおじさんの話

ここでは、しげんごみを集め、リサイク
ルセンターへ送る仕事もしています。

びんを色別にするのは手作業なので、
手間がかかります。また、ごみがきちんと
分別されていない時には、種類ごとに分けなければな
りません。たいへんな仕事ですがかんきょうを守って
いくために、大事な仕事をしていると思っています。



集められた牛乳パックと発泡うトレイ

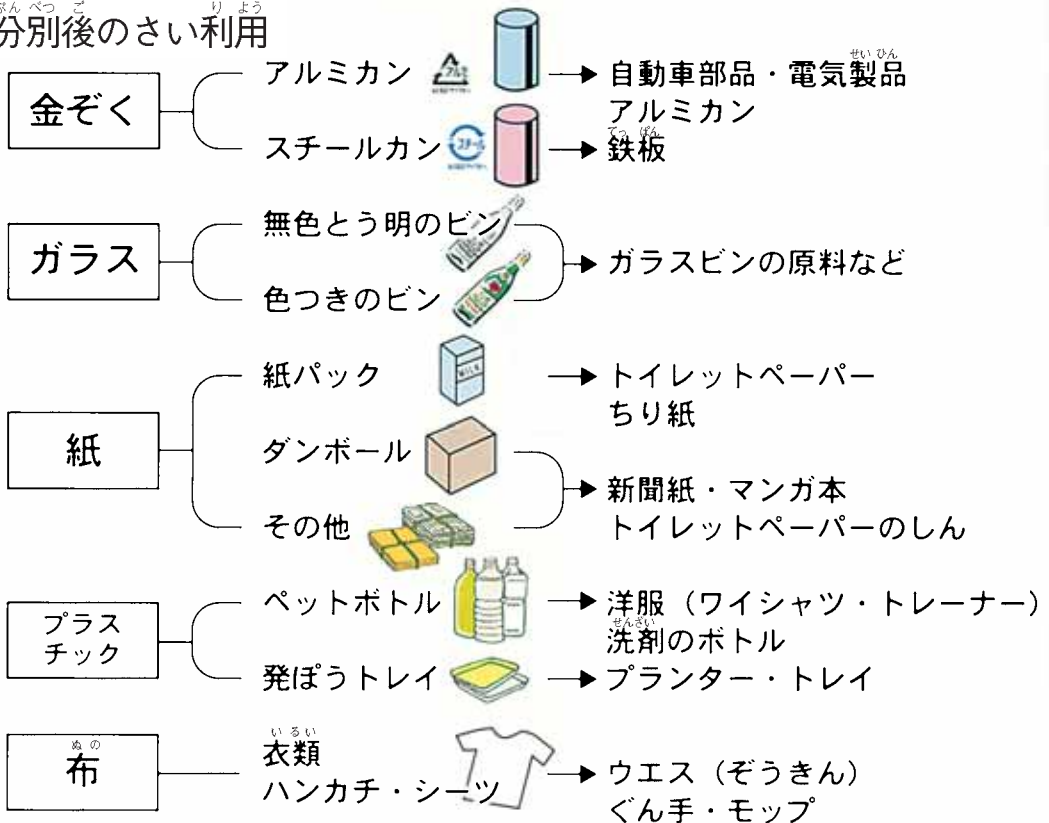
お母さんの話

笠間市では、ペットボトル・牛乳パック・発泡うトレイなどを集めているのよ。

これはしげんごみとよばれ、ふたたび生まれ変わって使えるようになるものなの。集めておくのがめんどろで、もやせるごみとしてすてている人も多いんだって。ほかの友達の家ではどうかしらね。



分別後のさい利用



ごみをへらすためにわたしたちには、どのようなことができるのでしょうか。



いろいろなマーク

これらのマークは何を表しているんだろう。他にもかんきょうを守るマークはないか、もっとくわしく調べてみよう。



かんきょうを守る



ペットボトルから生まれ変わった製品



なつみさんたちは、ごみをへらすことにつながるものを集めてみました。



「わたしのノートにはグリーンマークがついているわ。」



「うちのトイレットペーパーのふくろにもエコマークがついていたよ。」



「わたしたちのまわりの物には、たくさんのマークがついているのね。」

ごみはすててしまうのではなく、もう一度利用するというリサイクル運動がしんげんに考えられるようになってきました。

わたしたちが進んでしげんごみに出すことで、ごみははじめて役に立ちます。それが地球のかんきょうを守ることにつながります。



わたしたちが
かんきょうを守る
ためにできることを、
他にも考えてみま
しょう。



「コンポストに生ゴミを入れておくと、たいひができるんだって。」



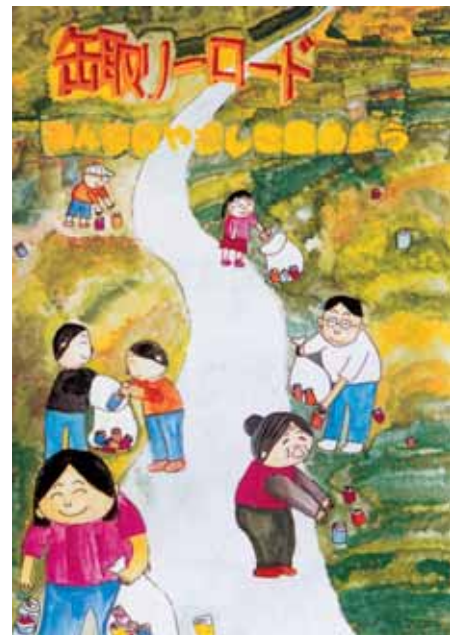
「公園や道路にごみが落ちていると美しい市とはいえないね。クリーン作戦をよびかけたらどうかしら。」



「市役所の前ではフリーマーケットが開かれているよ。かんきょうセンターの中にも、リサイクルコーナーがあるんだって。」



なつみさんたちは、ごみについての学習をふり返り、自分たちにできることを、地いきの人たちによびかけることにしました。



かんきょう かんきょう 環境にやさしい3つの アール (R)

Reduce **リデュース** (発生抑制) はっせいよくせい
ごみをへらして、できるだけさないことです。

Reuse **リユース** (再利用)
使えるものはくり返し使うことです。

Recycle **リサイクル** (再生利用) さいせい
しげんにもどしたりエネルギーとして利用したりすることです。

(2) 水はどこから

くらしの中の水さがし

みゆきさんのクラスでは、水がどんなことに使われているか調べました。



毎日のくらしの中で、水はどんなことに使われているのでしょうか。

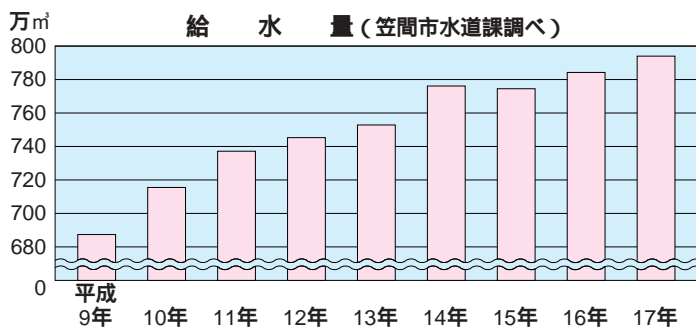
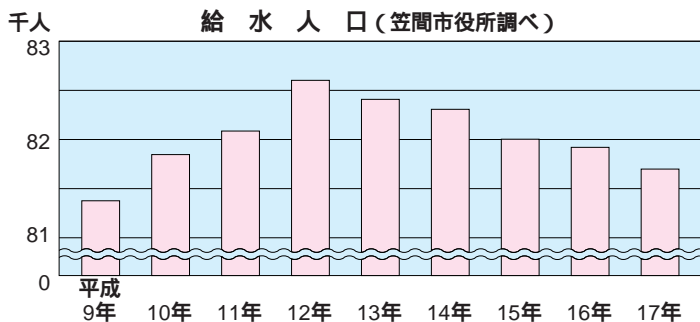


「家では、あらいものやお風呂などに使っているんだね。」



「車をあらう時もたくさんの水を使っているよ。」

給水人口と給水量の変化



270リットルって何!

水道課で聞いた話では、市全体の水の使用量を見ると、一人一日当たりおよそ270リットルも使っているそうです。

友子さんたちは、下のような計画を立てて調べてみることにしました。

水道調べ

1 調べること

- 家の水はどこからくるのか。
- 笠間市の水道のしくみ
- よごれた水のゆくえ

2 調べ方

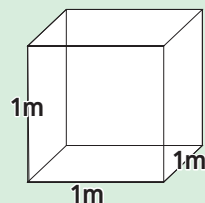
- 見学やし料をもとに調べる。



笠間市役所水道課

1立方メートル(1m³)

たて、横、高さがそれぞれ1メートルの容器に入れる量を1立方メートルといいます。1ℓの牛乳パック1000本分。



水はどれくらい使われているのでしょうか。



水道メーター



水道のじゃ口



屋上の給水タンク



ポンプ室の中

水はいったいどこから来ているのでしょうか。

じょう水場

川やちよ水池から送られた水を、こしたり、消毒したりしてのみ水にするところ。

配水場

涸沼川じょう水場から送られたきれいな水を、水道を使って送るところ。



いしでら 石寺じょう水場



ひろた 箱田配水池



くさざわ 涸沼川じょう水場



いわま 岩間配水池



いわま 岩間じょう水場



なんよし 南友部配水池



ともなが 友部じょう水場



いしど 突戸じょう水場



あに 安居配水池

水はどこから

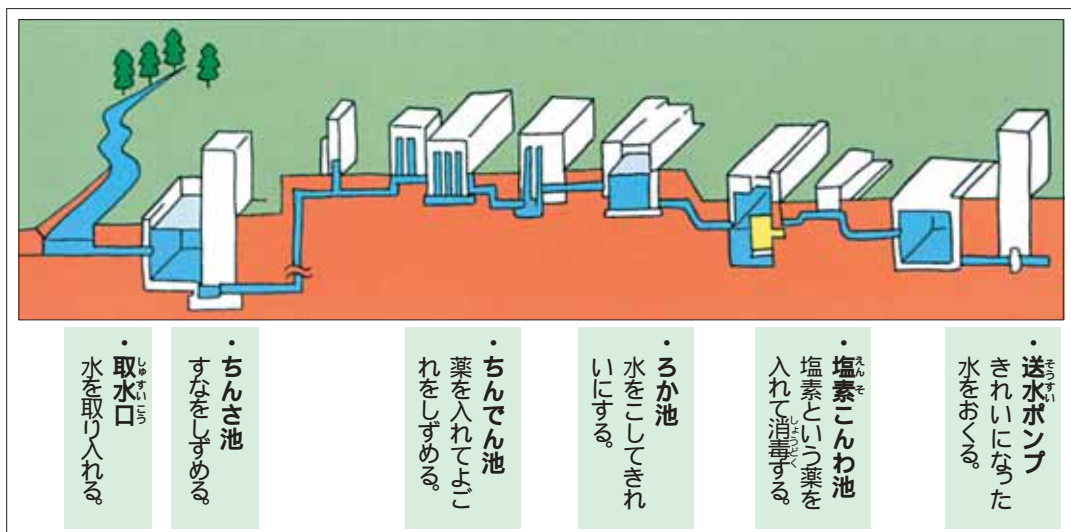
みゆきさんたちはじゃ口から屋上の給水タンク、ポンプ室、水道メーター、学校へ入ってきている水道管へとたどっていきました。

次に、学校のまわりにある水道に関するしせつを調べにでかけました。

水道しせつの分布図



水をつくる工場だ！



じょう水場のしくみ

涸沼川じょう水場のおじさんの話



このしせつは平成3年に建てられ、現在は笠間市の大部分に水を送っています。

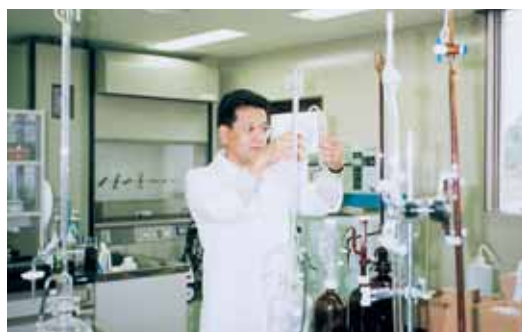
わたしたちは、きれいな水をつくるために、休みの日も夜も交代で仕事をし、水の様子や機械の動きをいつも注意深く見守っています。

このじょう水場の水はおいしいと言われたときが、いちばんうれしいです。また、このしせつでは1日に2万4千立方メートルの水が作れます。

じょう水場ではどのようにして水をきれいにしているのでしょうか。



かんりしつ
中央管理室



すいしつけんさ
水質検査

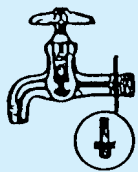
水を考える

水を手に入れるために、どのような努力をしているのでしょうか。

わたしたちは、これから水をどのように利用していけばよいのでしょうか。

せつすい 節水こま

水が出すぎないように、じゃ口の中のコまの大きさや形を工夫しています。



節水こま

水道課のおじさんの話



笠間市では、今も自家用の井戸^{いど}水^{みず}で生活している家庭があります。そこで、どの家にも水道をひくことを計画したり、いつでも十分な水を取り入れられるように飯田ダムで水をためたり、流したりしています。また、古くなったしせつをなおしたり、水道管の交換^{こうかん}をしたりしています。みなさんも水を大切に使ってください。



飯田ダム

水を手に入れるための取り組みは、少しずつ実げんされていますが、ふえつづける水の使用には、けっして十分とは言えません。わたしたちにできることをカードに書きだしてみましよう。



「節水こまをつけて、少しでも水の量をへらしているの。」



「コップに水をくんで歯をみがくと、流しながらみがくより5リットルも節水できるよ。」

(3) 笠間市の下水道

わたしたちが毎日使用している水が、そのまま川に流れ、水をよごす原因になっています。このよごれた水を、もとのきれいな水にして、川にもどしてやるためのせつびとして下水道があります。

よごれた水は、どのようにして生まれ変わるのでしょうか。

下水しより場のしくみ



オキシデーションディッチ
最終ちんでん池



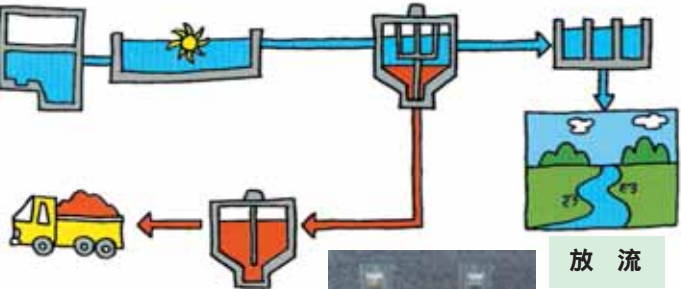
だっすい き
脱水機

・ちんさ池
すなや大きなごみを
取りのぞく。

・オキシデーション
ディッチ
空気を送ってかきまわし
とけこんでいるごみな
どをしずみやすすぐ。

・ちんでん池
時間をかけてどろな
ごをしずめる。

・塩素こんわ池
消毒してきれいな水
にする。



ひたちなか市のじ
ようかセンターへ
運んでもやす。

・おでいタンク
どろをためてお
く。



流入水と放流水

家庭や学校，工場などで使われた水は，下水道を通して，下水しよ理場に集められます。下水しよ理場では，ごみやどろを細かく分けて下にしずめ，上の方のきれいな水を消毒して川に流しています。笠間市の一部のよごれた水は，矢野下にある水しよりセンターできれいにして，湊沼川に流しています。

5 きょう土に 伝わる願い

人びとのくらしは
どのような変わり方
をして、今のように
なったのでしょうか。

(1) 古い道具と昔のくらし

ひとみさんたちは、下の写真や次のページの絵をもとに、昔のくらしの様子について話し合ってみました。



「古い道具を使っていたころの人びとのくらしは、どんな様子だったのかな。」



「昔から伝わっているものもあるよ。」

おじいさん、おばあさんの話

ひろしさんは、おじいさんとおばあさんが子どものころのくらしの様子を聞いてきました。

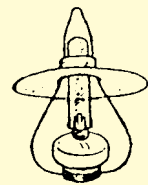
どのように昔の人はくらししていたのでしょうか。



おじいさんの話

昔は、このランプを使って、部屋の明かりにしたんだよ。夜に出かけるときも使いましたよ。油を入れて火をつけるんだよ。雨や風が強いときは、火が消えないように注意したもんだ。

また、毎日そうじをしないと暗くなっちゃうから、すすそうじをしたんだよ。それは、子どもの仕事だったんだよ。今は、電気を使うのでずいぶん楽になったね。



おばあさんの話

わたしが子どものころの家は、かやぶきの屋根でね。いろりがあったんだよ。そこで、鉄びんでお湯をわかしたり、なべでにものやおしるを作ったりしたんだよ。昔は、今のようには、こたつやストーブなんてなかったからね。冬は、いろりで木をもやしてあったまったものだよ。



古い道具

古い道具はどんな
使われ方をしていた
のでしょうか。



せんたく板



火ばち



おひつ



しょいばしご



あんどん



とうみとまんごく



糸車とはたおりき



ます



せんばこき



車いどのかつ車とおけ



うすときね



すりばち なべ かま



ランプ

れき し ぶん ぞく し りょう かん
歴史民俗資料館で調べる



歴史民俗資料館の中

ゆうきさんたちは、昔のくらしを調べるために、^{たいらまち}平町にある歴史民俗資料館に行きました。

歴史を感じさせる建物の中には、笠間市の^こ古ふんや^{ししどじょう}宍戸城などのコーナーがありました。ここでは、市の特産品や交通のうつり変わりなどを調べることもできます。

ゆうきさんたちは、昔の道具がてんじてあるコーナーに行ってみました。

資料館には、どんなものがあるのでしょうか。

古ふん

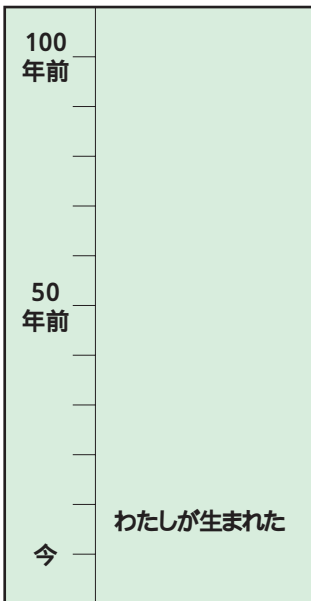
大昔の身分の高い人のはかで、土を高くもり上げておかのよう大きく作ってあるもの。

歴史民俗資料館で調べられること

- ・市の産業や交通
- ・教育や生活のうつり変わり



歴史民俗資料館の中



自分の家族が生まれたころを書きこみましょう。



「これはランプだね。おじいさんの家で見たことがあるよ。」



「古い道具がいろいろあるね。どうやって使うのかな。」



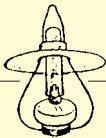
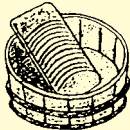



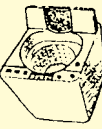
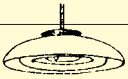
「古い道具を使っていたころのくらしを調べてみたいな。昔のことをよく知っている人に、話を聞いてみよう。」

古い道具を使っていたころの人々のくらしは、どんな様子だったのでしょうか。

年表づくり(道具のうつり変わり)

ひろしさんは、道具を古い順にならべた年表をつくりました。

道具のくふうには、人びとのどんな願いがこめられているのでしょうか。

100年前			油をいれて火をつける。
	おじいさん おばあさんが 子どものころ		おじいさん おばあさんが子どものころ使ったものは、今はほとんど使われていない。でも、とてもくふうしてある。
	お父さん お母さんが 子どものころ		お父さん お母さんが子どものころ使った道具は、今とあまりかわらない。電気を使う道具が多い。
50年前			電気なので、火より安全。
	お父さん お母さんが 子どものころ		お父さん お母さんが子どものころ使った道具は、今とあまりかわらない。電気を使う道具が多い。
	ぼくが 子どものころ		せんたく物を入れてスイッチをおすと機械がせんたくしてくれてべんり。
0(今)			電球にくらべてとても明るい

道具が変わったことによって、わたしたちのくらしはどのように変わってきたのでしょうか。





笠間市の発てんにつくした人びとには、どんな人がいるのでしょうか。



笠間日動美術館

(2) きょう土につくした人びと

ひろしさんは、^{にちどう び じゅつかん}笠間日動美術館でおこなわれている^{かい が てん}絵画展に、お父さんとでかけました。笠間日動美術館には、県の内外からお客さんがきていました。ひろしさんは、お父さんから、笠間市にある美術館や^{げいじゅつ}芸術の村などについて、いろいろお話を聞きました。

「笠間市は、昔から芸術や文化を大切にしてきたよ。笠間日動美術館は、^{は せ}長谷川^{がわ じん}仁という笠間生まれの人が、世界の^{めい}名画^がを笠間の人たちに見せたいという願いで建てたものなのだよ。

焼物では、^{た なかとも さぶろう}田中友三郎という有名な人もいたよ。調べてみるといいね。」と、言いました。

ひろしさんは、さっそく友だちと調べてみることにしました。

きょう土につくした人びとの調べ

1 調べること

- きょう土の発てんにつくした人びと
田中友三郎

2 調べ方

- 見学したり、図書室の本で調べる

笠間焼をひろめた田中友三郎^{ともさぶろう} おいたち

友三郎は、1839年（天保^{てんぽう}10年）11月8日岐阜^{ぎふ}県のぶしの家に生まれました。しかし、友三郎が6歳の時、父はぶしをやめることになり、父そして母と別れておじの家で育てられました。18歳^{さい}の時江戸へ出て、^{ぎょうしょうにん}行商人になりました。

はじめは岐阜の焼物を天びんぼうにかついで、江戸^{えど}（今の東京）で商売をしていました。

友三郎が笠間にきたのは、1861年（文久元年^{ぶんきゅう}）22歳の時です。このころ笠間の焼物は、『箱田焼^{はこだ}』とか『宍戸焼^{ししど}』などとよばれていました。この焼物を友三郎は『笠間焼』という名で江戸で売りはじめたのです。

笠間焼をはじめ

売りはじめると、笠間焼は、岐阜の焼物よりもよく売れました。友三郎は自分で『笠間焼』を作り、はん売するようにしました。海外へのはん売にも力を入れました。1881年（明治14年）には東京上野の森でおこなわれた博覧会^{はくらんかい}で、友三郎は自分でつくった茶つぼを出品してみごと入賞しました。茶つぼは、海外にとぶように売れました。国内では、すりばちを中心にはん売しました。やがて笠間焼のすりばちは国内の市場^{しじょう}にもひろまるようになりました。



田中友三郎



の ぼ り 窯がま

くみあい
組合をつくる

友三郎は、『笠間焼』の発てんには、かま元もとがたがいに協力して助け合うことが大切であると、考えていました。組合をつくることにも、努力しました。



焼き上がったのぼり窯の内部



友三郎をたたえる碑（笠間工芸の丘）

1881年
(明治14年)に
西茨城郡陶器
製造組合がで
きました。この組
合は、製品のね
だんをみんなで
相談して決めま
した。また働く
人の約束を定め
ました。すべて、
『笠間焼』の信

用を高めようとしたものです。そして、よい製品をつくるために、できた製品を組合でしんさしました。

1902年（明治35年）には、友三郎のよびかけで笠間陶器伝習所をつくる計画をたて、1907年にできました。この伝習所は、しよく人を育てることと、品しつの向上とぎじゅつの改良をめざしました。今は、県の窯業指導所がその仕事をしています。

このように友三郎の一生は、『笠間焼』の発てんとともに歩んできました。

『笠間焼』を世に出し、みんなが協力して、よい品物をつくることに力をつくしました。1913年（大正2年）1月24日、多くの人びとにおしまれながら73歳でなくなりました。



現在の茨城県工業技術センター窯業指導所（匠工房・笠間）

田中友三郎の一生

年	できごと
1839年	・岐阜県のぶしの家に生まれる。
61年	・笠間にくる。（22歳） ・『笠間焼』を江戸で売る。
69年	・友三郎みずから、『笠間焼』をつくりはじめる。（30歳）
75年	・茶つぼが海外で売れ出す。
81年	・西茨城郡陶器製造組合ができる。 ・友三郎のつくった茶つぼが博覧会で入賞する。（41歳）
88年	・友三郎、茨城県陶器業組合の頭取になる。（48歳）
1900年	・友三郎をたたえる記念碑がたつ。（60歳）
07年	・笠間陶器同業組合ができる。友三郎が組長となる。（67歳）
13年	・笠間市石井でなくなる。（73歳）

その他の人びと

次の4人の人びとは、笠間市の発てんにつくしてきました。このほかにも、きょう土につくした人びとがたくさんいます。くわしく調べてみよう。

きむら ぶざん
木村 武山 (1876～1942)

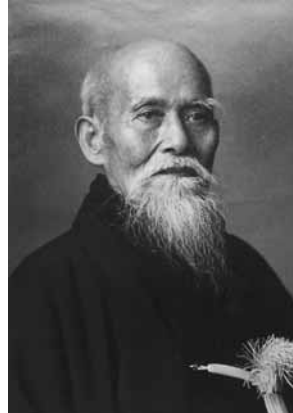


東京美術
学校で絵の勉
強をし、日本
画の発てんに
力をつくしま
した。
また、笠間
ですぐれた画
家もたくさん

育てました。

箱田の実家に大日堂^{だいにとう}を建て、りっぱなへき画をかきました。

うえしば もりへい
植芝 盛平 (1883～1969)



合気道開祖
の植芝盛平
は、岩間駅の
東400mほ
どのところ
にある吉岡
という所で、
昭和10年代
にきびしい
修行をし

重ね、合気道を完成させ、国内および世界に広めたと言われています。

つる たとくさぶろう
鶴田徳三郎 (1914～2001)



昭和20年、
以前から希
望していた
花作りに取
りかかりま
した。秋ギ
クをさいば
いしたとこ
ろ、水戸の
市場でひょう

ばんが良く、よく年からは新品種を取り入れ、生産量をふやしていきました。

まつ いみめい こうせい
松井美明(康成) (1927～2003)



月崇寺の
住職。昭和
35年に境内
に黨をきず
き、「練上」
という伝統
的な技法に
ついて研究
を重ね、ど

く特の技法を確立しました。また平成5年に、重要無形文化財保持者(人間国宝)に認定されました。

(3) のこしたいもの，伝えたいもの

古い道具のほかに
どんなものが笠間市
の歴史を伝えている
のでしょうか。

のこっている古い建物

あきらさんたちは，笠間市にある古い
建物を調べてみることにしました。



「笠間のおしろにあったやぐらは
古くからの建物だよ。」



「古い仏ぶつぞうのあるお寺もあるそ
うよ。」



「国の重要文化財じゅうようぶんかざいになっている古
い家もあるよ。」



「県の有形文化財ゆうけいになっている古
い建物もあるね。」



昔の笠間城のやぐらじょう しんじょうじ（真浄寺）



笠間稲荷神社本殿いなりじんじやほんでん（笠間）



楞巖寺山門りょうごんじ かたにち（片庭）



ほのけしじゆうたく 安 居
埴家住宅 (安居)

笠間市の歴史たん
けんに出かけてみま
しょう。

今から200年ほど前に建てられた家で、国の重要文化財じゅうようぶんかざいになっています。茨城県には、このかたちの家は1けんしかありません。保存修理工事ほぞんしゅうりこうじがおこなわれ、昭和58年9月、建てられたころのすがたに直されました。



ししどはんじんや おおてもん ほ じ
昔の宍戸藩陣屋表門 (土師)

この門は宍戸藩陣屋ししどはんじんやの表門でした。今から200年くらい前に建てられたといわれています。120年ほど前に土師の塩畑家しおはたけ うつに移されました。県の有形文化財ゆうけいぶんかざいになり昭和61年に昔のように直されました。

昔の様子を伝えるものには、どんなものがあるのでしょうか。



道しるべ (市野谷)



馬頭観音 (土師)

昔の様子を伝えるもの

あやかさんたちは、昔の様子を伝えるものをいろいろ見つけました。



「道しるべを見つめました。昔の人は、これをたよりに旅をしたそうだよ。」



「昔、馬や牛は、田をたがやしたり、荷物を運んだりするときに使われ、とても大切でした。馬や牛をくようするために、馬頭観音が建てられたそうよ。」



「佐白山の大黒石から大手門あとを通り、坂道をのぼっていくと、おしろの石がきがあるよ。」



笠間城の石がき (佐白山)



節分祭（笠間稲荷神社）2月



お田植祭たうえさい（笠間稲荷神社）5月

昔からつづいている行事

「ぎおん祭」は、子どもみこしやおとなみこしが^{せつぶんさい}出て、市内をねり歩きます。

また、「節分祭」や「やぶさめ」もたくさんの人でにぎわいます。

ほかに、市にはたくさんの行事があります。

さとりさんたちは、昔から伝わる行事やそのいわれについて調べて、まとめることにしました。

昔からつづけられている行事を調べてみましょう。



茅の輪くぐりちの
（笠間稲荷神社）6月



ぎおん祭さい（八坂神社）8月



やぶさめいなり（笠間稲荷神社）11月



平神社のぎおん祭り (平町)

人びとのどんな
願いがこめられて
いるのでしょうか。



「^{たいら}平神社のぎおん祭りは、古くか
らつづいている祭りなんだよ。」



「^{ごへいちく}五平地区では、おぼんのときに
子どもたちがぼんづなを引いて地
いきの家を歩きます。」



「^{ろくしょじんじゃ}岩間六所神社の祭りは、ししや
だしがくり出され、とてもにぎや
かだよ。」



ぼんづな (五平)



岩間六所神社 (下郷^{しもごう})

さとりさんたちは、調べたことをグループごとにまとめて発表することにしました。

グループごとに
まとめたことを発表
しましょう。



「わたしたちは、デジタルカメラでとったものをパソコンにとりこんで発表するよ。」



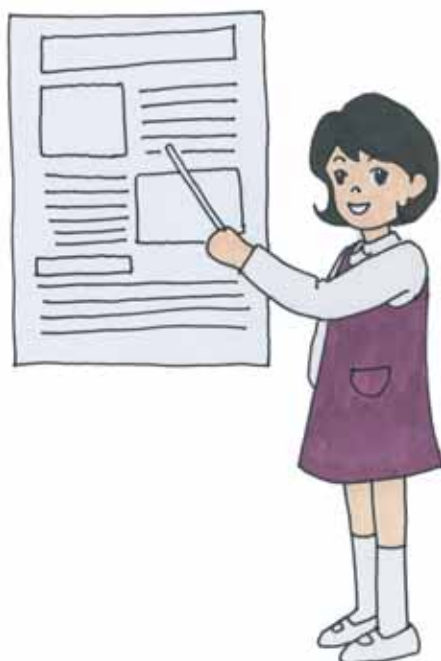
「ぼくたちは、古い建物を見学したことをまとめて発表するよ。」



「地いきの古いものを地図にかいて、わかったことを発表するよ。」



「古い祭りについて調べたことを新聞の形にまとめて発表するよ。」



執筆 編集にたずさわった人

顧問	笠間市教育委員会教育長	飯島 勇
	笠間市校長会長	真家 明夫
	笠間市教育研究会長	根本 眞智子
監修	笠間市文化財保護審議会委員	小室 昭
編集委員長	笠間市立箱田小学校長	海老原 丈夫
編集副委員長	笠間市立岩間第二小学校教頭	赤津 博
編集委員	笠間市立笠間小学校教諭	柏 敬祐
	笠間市立東小学校教諭	市毛 肇
	笠間市立佐城小学校教諭	市川 文勇
	笠間市立箱田小学校教諭	磯 浩子
	笠間市立南小学校教諭	川又 さなえ
	笠間市立稲田小学校教諭	所 紀文
	笠間市立宍戸小学校教諭	萩野谷 邦夫
	笠間市立友部小学校教諭	大川 正浩
	笠間市立北川根小学校教諭	谷貝 仁志
	笠間市立大原小学校教諭	浦川 まり子
	笠間市立友部第二小学校教諭	柴沼 三枝子
	笠間市立岩間第一小学校教諭	阿久津 恵美子
	笠間市立岩間第二小学校教諭	高野 基行
	笠間市立岩間第三小学校教諭	谷津 葉子
	笠間市立笠間小学校教諭	市毛 正明
	笠間市立岩間第一小学校教諭	大関 律子
	笠間市教育委員会指導主事	廣澤 敬

各小学校航空写真提供 (株)スカイワールド 平成18年撮影

社会科副読本

「か さ ま」

平成19年4月1日発行

編集者 社会科副読本編集委員会

発行者 笠間市教育委員会

印刷 川上印刷

「笠間市」のうつりかわり

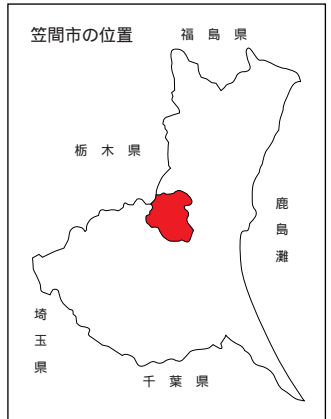
今から	せいれき	時代	年	市のできごと	くらしのうつりかわり	
140年前	1868	明	元	○明治時代が始まる	<ul style="list-style-type: none"> ・人力車・乗合馬車が走るようになる。 	
	1872		5	・ゆうびん局が大町にできる		
	1873		6	・小学校ができる。		
	1874		7	・けいさつしょが大町にできる。		
	1881		14	・笠間焼の組合ができて、さかんに焼物がつくられるようになる。		
	1886		19	・安居に製糸所ができる。		
	120年前		1889	22		・笠間町、大池田村、北山内村、西山内村、南山内村、宍戸町、大原村、北川根村、鯉淵村、岩間村、南川根村ができる。
						・水戸線がしかれ、笠間駅と大田町駅（今の宍戸駅）ができる。
						・押辺に器械製糸工場ができる。
			1890	23		・福原駅ができる
1895		28	・常磐線がしかれ、友部駅と岩間駅ができる。			
			・荒町と高橋町に大火事がある			
1896		29	・鍋島彦七郎が、稲田で石材業をはじめ。			
1897		30	・稲田駅ができる。			
1901		34	・安居に県内最初の産業組合ができる。			
100年前		1907	40	・笠間陶器伝習所ができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・はじめて電報が利用されるようになる。 ・笠間稲荷神社で菊祭りがはじまる。 ・はじめて電話が利用される。 ・このころは、いねこき、せんばこきがつかわれている。 ・はじめて電とうがつく。 ・はじめて乗合バスが走る。 	
	1909	42	・組合立農学校が開校する。			
	1912	元				
	1922	大正	11	・友部駅前に製糸工場ができる。		
	1923		12	・県立笠間農学校（今の笠間高校）となる。		
				○関東大震災がおこる。		
				・岩間村が岩間町となる。		
	1026	正	15	・大沢に県の種畜場ができる。（今の畜産しけん場あと地）		
	80年前	1935	昭和	10		・木村武山が、箱田に大日堂をたてる。
		1938		13		・宍戸に大水のひ害がおこる。
1941		16		○太平洋戦争がはじまる。		
				・学童そかいの児童がくる。		
1945		20		○戦争が終わる		
70年前		和		・随分附で菊づくりがはじまる。		



自分たちの学校のできごと調べてみましょう。

今から	せいれき	時代	年	市のできごと	くらしのうつりかわり	
60年前	1947	昭	22	・中学校 <small>ちゅうがっこう</small> ができる。		
	1948		23	・農業協同組合 <small>のうぎょうきょうどうくみあい</small> ができる。		
	1949		24	・県よう業指導所 <small>ぎょうしどうしょ</small> ができる		
	1954		29	・西山内村が稲田町となる。 ・岩間町と南川根村が合べいして新しい岩間町ができる。		
50年前	1955		30	・笠間町、大池田村、北山内村、南山内村が合べいして新しい笠間町ができる。 ・宍戸町、大原村、北川根村、鯉淵村の一部が合べいして友部町 <small>ともべまち</small> ができる。		・テレビが見られるようになる。 ・こううんきが使われはじめる。
	1956		31	・西飯田 <small>にししいだ</small> に県立の中央病院 <small>けんりつちゅうおうびょういん</small> ができる。		・有線放送 <small>ゆうせんほうそう</small> がはじまる。 ・かんい水道 <small>すいどう</small> ができる。 ・テレビが普及しはじめる。 ・ごみしより場 <small>ごみしよりば</small> ができる。 ・軽自動車 <small>けいじどうしゃ</small> が普及しはじめる。 ・上水道事業 <small>じょうすいどうじぎょう</small> がはじまる。
	1958		33	・笠間町と稲田町が合べいして笠間市となる。		
	1961		36	・常磐線 <small>でんしゃ</small> に電車が走るようになる。 ・岩間に大水のひ害 <small>ひがい</small> がおこる。		
1964	39		○東京オリンピック <small>とうきょうオリンピック</small> が行われる。			
40年前	1967		42	・水戸線 <small>みづうでん</small> に電車が走るようになる。		・福祉バス <small>ふくし</small> が走りはじめる。
	1970	45	・旭町 <small>あさひまち</small> に団地 <small>だんち</small> が作られるようになる。			
30年前	1972	和	47	・国道50号 <small>こくどうごう</small> がととのう。	・福祉バス <small>ふくし</small> が走りはじめる。	
	1978		53	・北山公園 <small>きたやまこうえん</small> のしせつが整いはじめる。 ・栗園 <small>くりえん</small> が岩間全域 <small>ぜんいき</small> に広がる。 ・県立友部高校 <small>けんりつともべこう</small> ができる。 ・宍戸 <small>しほ</small> に歴史民俗資料館 <small>れきし民俗しりょうかん</small> ができる。		
	1981		56	・陶炎祭 <small>とうえんさい</small> がはじまる。		
	1982		57	・常磐自動車道 <small>じょうばんじどうしゃどう</small> が <small>かいつうし</small> 、岩間インターチェンジ <small>いわまインターチェンジ</small> ができる。		
20年前	1984	59	・常磐自動車道 <small>じょうばんじどうしゃどう</small> が <small>かいつうし</small> 、岩間インターチェンジ <small>いわまインターチェンジ</small> ができる。	・友部駅前 <small>ともべ駅前</small> に広場 <small>ひろば</small> ができる。		
	1985	60	○科学万博 <small>かがくばんぱく</small> つくば85が開かれる。			
	1989	元				
	1990	2	・飯田ダム <small>いひだ</small> ができる。			
10年前	1991	平	3	・茨城県教育研修センター <small>いばらきけんきょういくけんしゅう</small> ができる。 ・宍戸 <small>しほ</small> に潤沼川 <small>ぬまがわ</small> じょう水場 <small>すいじょう</small> ができる。 ・矢野下 <small>やのした</small> に友部水しよりセンター <small>ともべみず</small> ができる。 ・北川根 <small>きたがき</small> に環境センター <small>かんきじょう</small> ができる。 ・笠間芸術 <small>かさいげいゆつ</small> の森公園 <small>もりこうえん</small> ができる。	・笠間駅前 <small>かさい駅前</small> に広場 <small>ひろば</small> ができる。	
	1993		5	・岩間工業団地 <small>いわまこうぎょうだんち</small> ができる。		
	1994		6	・あたご天狗 <small>てんぐ</small> の森 <small>もり</small> に「スカイロッジ」ができる。 ・「ゆかいふれあいセンター」ができる。		
	2000		成	12	・北関東自動車道 <small>きたかんとくじどうしゃどう</small> の友部インターチェンジ <small>ともべインターチェンジ</small> ができる。 ・茨城県陶芸美術館 <small>いばらきけんとうげいびじゆつかん</small> ができる。	・笠間ショッピングセンター <small>かさいショッピングセンター</small> ができる。
	2005			17	・福田 <small>ふくだ</small> にエコフロンティアかさま <small>かさま</small> ができる。	・岩間駅西側広場 <small>いわま駅西側ひろば</small> ができる。
	2006			18	・笠間市と友部町と岩間町が合べいして、新しい笠間市 <small>かさい</small> ができる。	
2007	19			・友部駅 <small>ともべ駅</small> に北口 <small>きたぐち</small> ができる。		

笠間市全図



しるさと
城里町

とちぎ
栃木県
もてぎ
茂木町

さくらがわ
桜川市

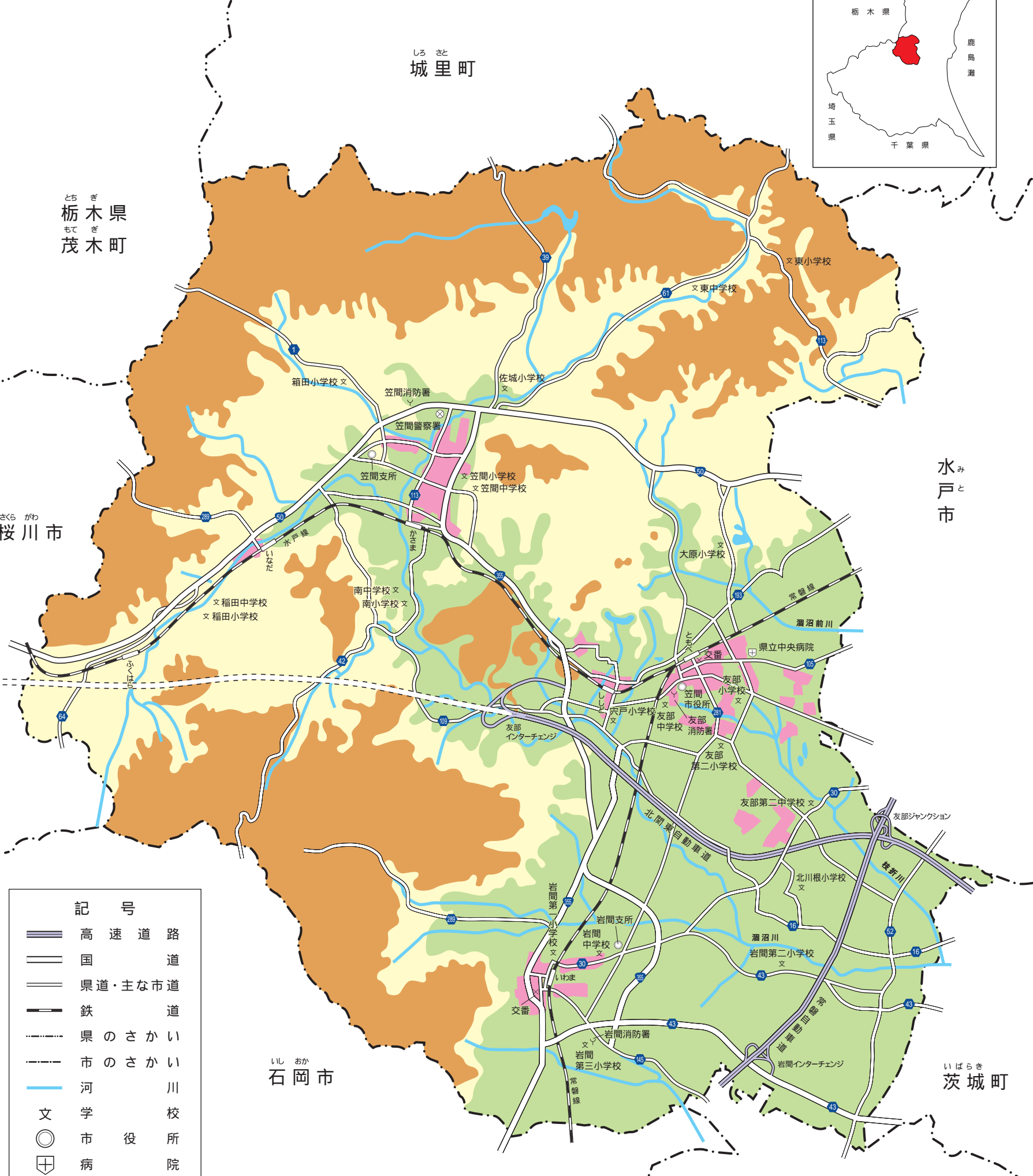
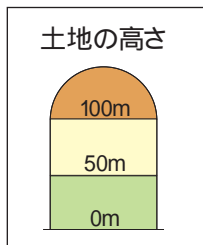
水戸市

いしおか
石岡市

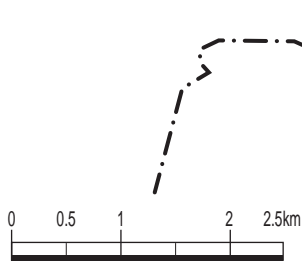
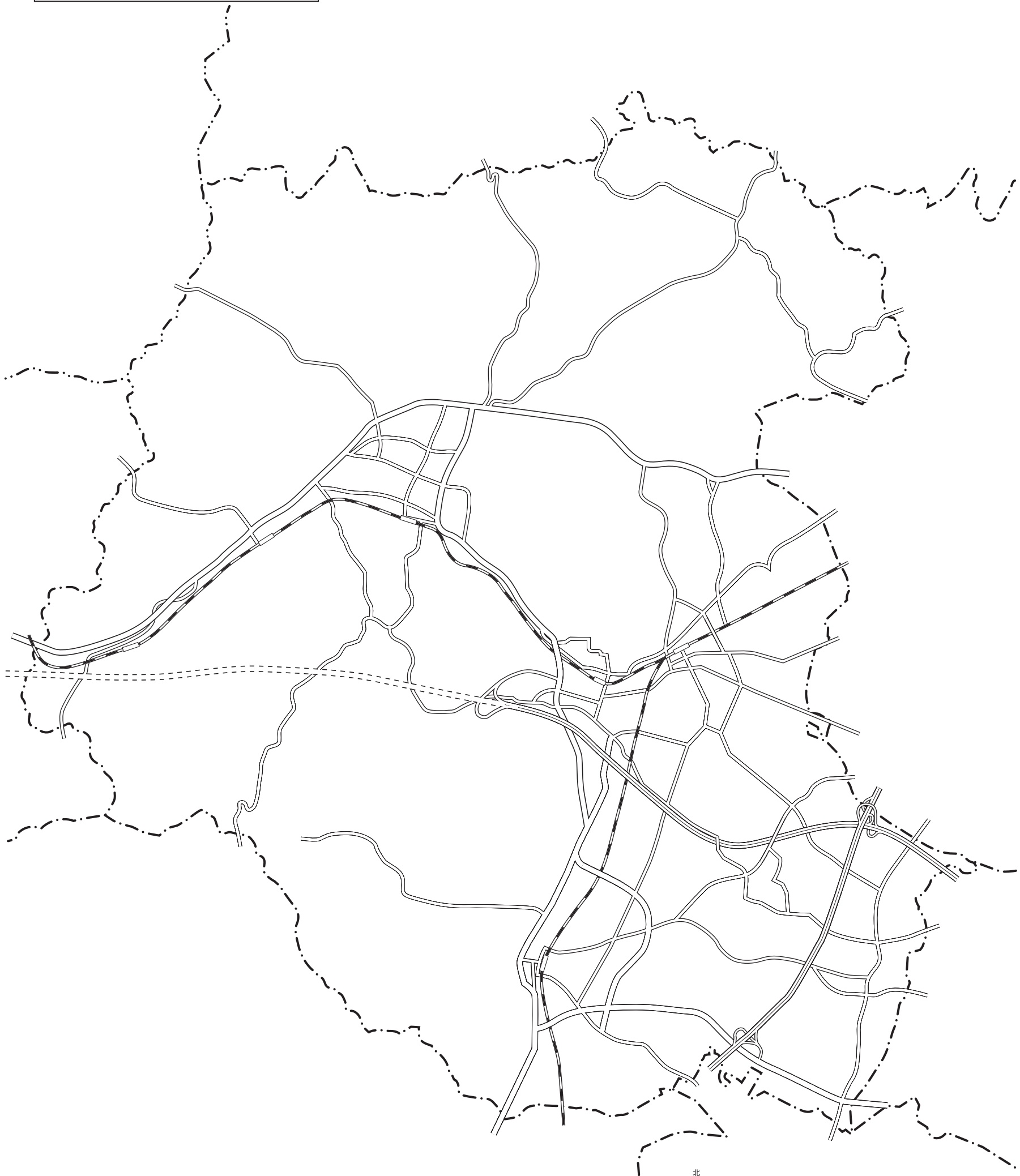
いばらき
茨城町

おみたま
小美玉市

記号	
	高速道路
	国道
	県道・主な市道
	鉄道
	県のさかい
	市のさかい
	河川
文	小学校
◎	市役所
⊕	病院
⊗	けいさつしょ
Y	消防しょ
X	交番
卍	神社
卍	寺院
	たてものが多いところ



白地圖





笠間市民憲章

わたしたち笠間市民のねがい

笠間市は豊かな自然に恵まれ、先人たちが育んできた歴史や文化の薫るまちです。わたしたちは、このふるさとを愛し、市民相互の交流につとめ、「住みよいまち 訪れてよいまち 笠間」をめざします。

- 自然を愛し、美しくゆめのあるまちにしよう
- 健康で働き、元気でいきがいのあるまちにしよう
- 歴史と文化を大切にし、豊かでうるおいのあるまちにしよう
- 思いやりの心を育て、明るいほほえみのあるまちにしよう
- きまりを守り、安心してやすらぎのあるまちにしよう

学校名

3年

組

な
ま
え

4年

組

